



熱心UPUNNAN⁺2018 プレミアム公演
みんなでかなでるハーモニー



すがわのぶや 須川展也さんと！みんなでかなでるハーモニー（13ページに記事掲載）

- 2ページ ふるさと納税
- 4ページ 平成29年度決算報告
- 8ページ うんなん日和
- 16ページ 雲南病院だより
- 20ページ わが家のHOPE
- 24ページ 市役所からのお知らせ など
- 36ページ イベント情報 など



ながい たかし 「永井 隆 平和賞」発表式典（15ページに記事掲載）

ふるさと納税

雲南市を応援していただきありがとうございます!!

「生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」をめざし、雲南市のまちづくりに全国からたくさんのご寄附をいただきました。

平成29年度
38,645,150円 1,672人

使途別寄附状況

使 途	寄附件数(件)	寄附金額(円)
1. 地域自主組織活動支援に関する事業	122	2,190,000
2. 協働・住民自治に関する事業	20	198,000
3. 定住環境に関する事業	115	1,862,000
4. 保健・医療・福祉に関する事業	259	4,129,000
5. 教育・文化に関する事業	260	6,213,650
6. 産業に関する事業	109	1,927,500
7. 市長が選定する事業	1,375	22,125,000
合 計	2,260	38,645,150

貴重なご寄附は、雲南市のまちづくりに大切に活用させていただきます。

応援メッセージの紹介

雲南市出身です。若者の定着、Uターンに値するまちづくりに期待します。

毎年、三刀屋土手の桜並木を散策するのが楽しみです。夏の緑や溪流も清々しくて好きです。自然豊かな郷土を守るため寄附を有効に役立ててください。

雲南市はお米やお餅、乳製品など美味しいものがたくさん！家族全員大好きです。

地域産業の振興を応援しています。

最近、西日本は災害が多く大変だと思いますが共にがんばりましょう。

桜まつりで初めて雲南市を訪れました。雲南の全てが豊かで魅力的でした。スペシャルチャレンジ企画、応援していますのでがんばってください！

瑞風に乗って、初めて雲南市を訪れました。沿道でたくさんの地域の方や、可愛い子どもたちが、笑顔で手を振っている風景を今でも時々思い出します。茅葺の家では、心のこもったおもてなしと、素晴らしい料理に大満足しました。桜の季節に訪れたいと思います。

平成29年度のふるさと納税を活用した主な事業

「幸運なんです。雲南です。」
体感フェア
活用額 92万5千円



移住定住促進事業

活用額 349万6千円

しまね定住フェア・相談会（東京・大阪・広島へ参加し、雲南市のPRを行いました。また、定住企画員を配置し、移住希望者のニーズに合わせた移住体験プログラムなどを実施しました。

*平成29年度Uターンに関する相談件数：371件
*平成29年度Uターン別移住者数…

Uターン者 13人
イターン者 37人



学校図書活動充実事業

活用額 375万8千円

小中学校の学校図書館の図書を購入し、読書活動の充実を図りました。



図書館総務管理事業

活用額 150万円

市内の図書館・図書室の図書を購入しました。



ふるさと納税

クラウドファンディングのお礼

雲南市では、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施し、プロジェクトに賛同いただいた多くの方にご寄附をいただきました。引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

コミュニティナースプロジェクト

(実施主体：NPO法人おっちラボ)

地域に寄り添い健康を見守るコミュニティナースの活動支援

寄附受付期間 6月13日～9月10日
寄附額(寄附者数) 10,656,000円(154人)



人とまちのつながりで、楽しく、元気に、健康に!
コミュニティナースプロジェクト in 雲南

スペシャルチャレンジプロジェクト

中高生・大学生の国内・海外研修支援
若者の起業創業支援

寄附受付期間 5月18日～9月30日

寄附額(寄附者数) 4,985,000円(533人)



※第2弾実施中

雲南市を紹介するパンフレットを作成し、観光PRを行いました。

観光宣伝事業

活用額 95万1千円



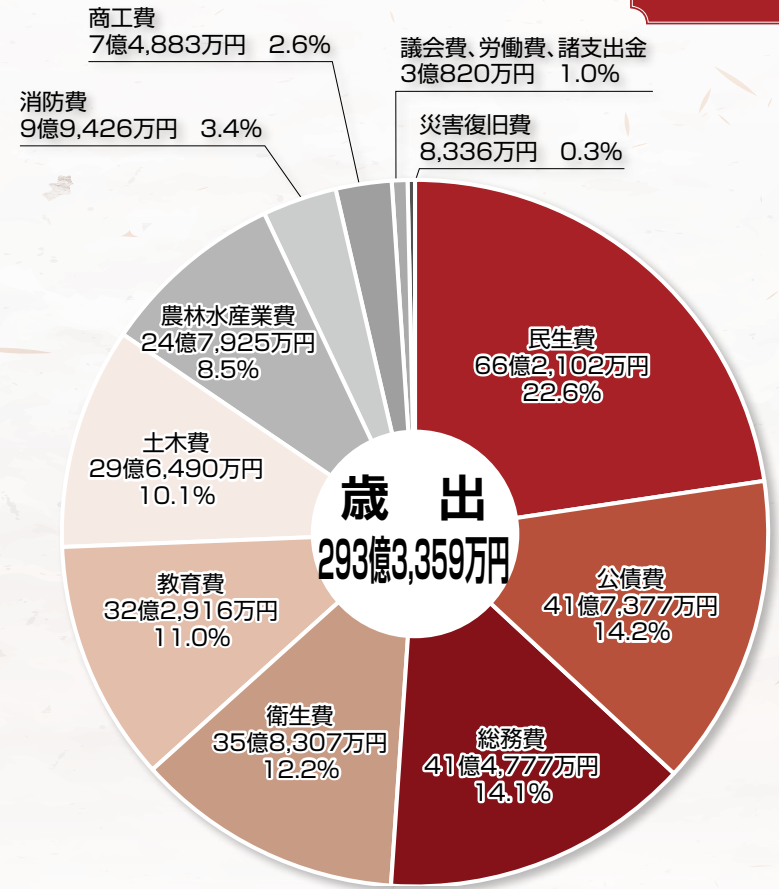
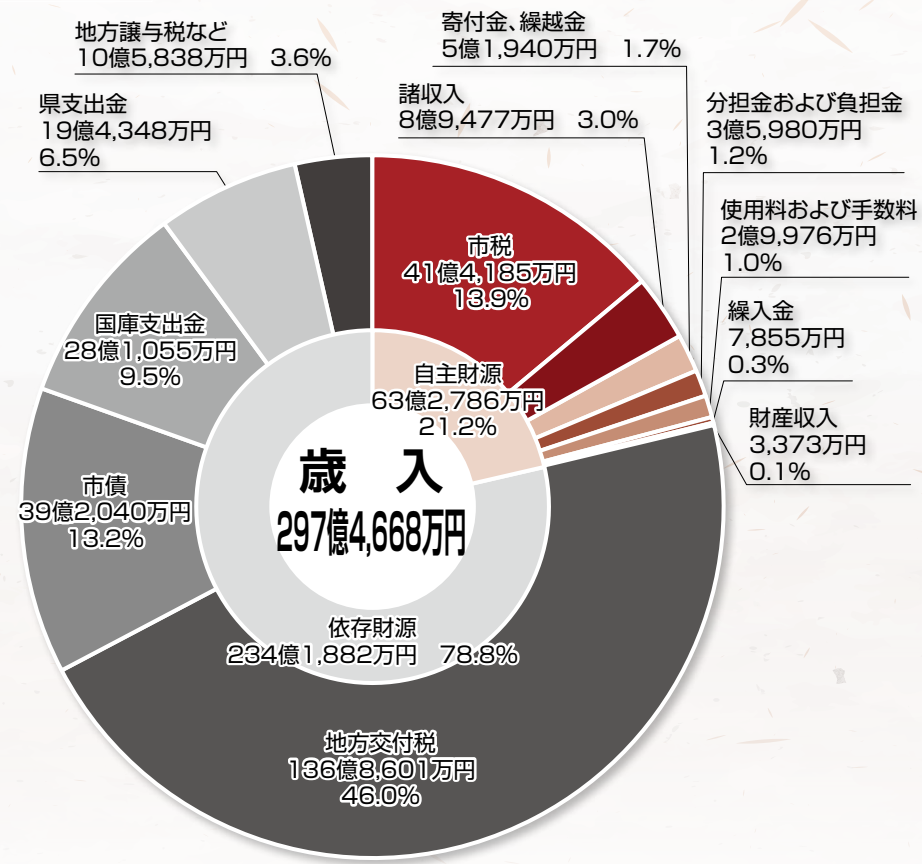
決算報告

平成29年度の決算が9月議会で認定されましたので、お知らせします。

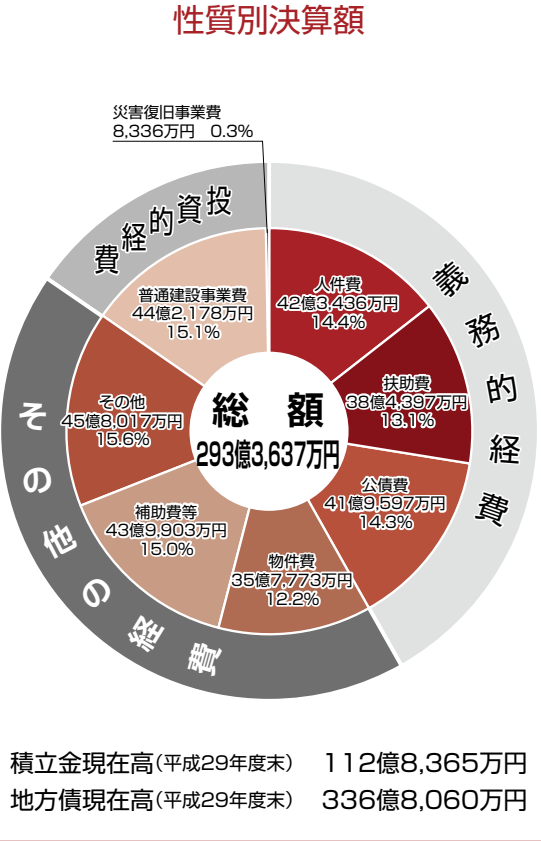
決算の問い合わせは
財政課
☎0854-40-1023

一般会計決算では、歳入決算額が297億4,668万円（対前年度比3.4%増）、歳出決算額が293億3,359万円（同3.6%増）で、歳入歳出差引残額が4億1,308万円となりました。なお、翌年度に繰り越すべき財源は3億6,800万円であり、実質収支は3億7,629万円となりました。

一般会計



普通会計



積立金現在高(平成29年度末) 112億8,365万円
地方債現在高(平成29年度末) 336億8,060万円

公共交通対策事業	2億5,857万円	大東公園体育館耐震化事業	1億1,644万円
掛合総合センター・交流センター整備事業	5億2,921万円	大東ふれあい運動場整備事業	1億827万円
地域づくり活動等支援事業	2億7,922万円	臨時福祉給付金給付事業	1億1,915万円
老人保護措置事業	1億9,860万円	雲南市飯南町事務組合負担金(清掃事業)	6億4,060万円
介護給付・訓練等給付事業	11億1,831万円	病院事業会計補助金	7億5,690万円
福祉医療事業	1億1,839万円	中山間地域等直接支払制度	2億8,347万円
介護保険事業	7億4,234万円	地籍調査事業	1億5,302万円
子ども医療事業	1億5,957万円	道路維持・新設改良事業	6億3,842万円
児童手当給付事業	5億1,182万円	健康づくり拠点整備事業	6億2,987万円
大東図書館施設整備事業	1億4,108万円	災害復旧事業	8,336万円
		など	

◆ 主な財政指標

項目	数値	説明	
財政力指数	0.251 (0.251)	財政基盤の強さを表す指標です。財政力指数が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強いことになります。	
経常収支比率	89.3% (89.8%)	毎年経常的に支払わなければならない経費の状況から、財政運営の弾力性を測定する指標で、低いほど財政運営に弾力性があり、高いほど財政運営が硬直化している状況を表しています。	
地方債現在高比率	188.4% (182.4%)	財政規模に対する地方債(長期に渡り返済する借金)の残高を表したもので、低いほど財政運営が安定しています。	
健全化判断比率	実質赤字比率	該当なし(該当なし)	一般会計等(普通会計)を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。雲南市の場合は、12.60%以上で財政健全化団体に、20%以上で財政再生団体となります。
	連結実質赤字比率	該当なし(該当なし)	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。雲南市の場合は、17.60%以上で財政健全化団体に、30%以上で財政再生団体となります。
比率	実質公債費比率	11.0% (11.4%)	公債費の水準を測る指標です。一般会計等(普通会計)が負担する元利償還金および準元利償還金の標準財政規模に対する比率であり、従来から用いられてきた「起債制限比率」を見直し、実態をより正確に把握するため、公営企業会計に対する繰出金のうち元利償還金相当分などが要素に加えられています。この比率が25%以上になると財政健全化団体に、35%以上で財政再生団体となります。
	将来負担比率	91.3% (81.8%)	地方債の残高をはじめ一般会計等(普通会計)が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。350%以上で財政健全化団体となります。
資金不足比率	該当なし(該当なし)	公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率です。比率は各公営企業会計毎に算定することとされており、20%以上で経営健全化団体となり、財政健全化団体と同じように、公営企業の経営の健全化を図る計画を策定しなければなりません。	

◆ 特別会計

会計	区分	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
国民健康保険事業(事業勘定)		51億4,294万円	50億5,021万円	9,273万円
国民健康保険事業(直営診療施設勘定)		1億1,539万円	1億1,401万円	138万円
後期高齢者医療事業		11億5,153万円	11億4,362万円	791万円
農業労働災害共済事業		412万円	411万円	1万円
生活排水処理事業		23億7,998万円	23億7,249万円	749万円
財産区		35万円	35万円	0万円
土地区画整理事業		5,102万円	5,064万円	38万円

⑤ は一般会計と合わせて普通会計に含まれる特別会計。

監査委員の審査意見書から

財政健全化法に基づく財政指標である実質公債費比率、将来負担比率についてはいずれも早期健全化基準を下回っているが、今後増加傾向にあるためさらに比率の低減に努め、財政の弾力化を図っていく必要がある。

行財政改革の取り組みについては、引き続き組織機構の見直し、職員数の削減・給与カットなどを行っており、交付税の一本算定が目前に迫る中、起債の繰上償還を一般会計で1億1,426万9,000円実施することができた。今後も財政健全化に向けて一層の努力を図りたい。

平成29年6月に「TWILIGHT EXPRESS瑞風」の運行開始、映画「たたら侍」の公開、7月には大東町春殖地区で誕生したコウノトリの幼鳥の放鳥、11月には地方自治の充実発展に寄与したとして「総務大臣表彰」受賞と、雲南市が全国的な話題になることが多数あり、今後も雲南市の情報を積極的に発信されたい。

人口減少や少子高齢化、交流センターを拠点とした地域づくり活動の推進、公共施設の老朽化への対応、道路や橋梁維持の予算確保など、これらの多くの課題を解決し、市民の暮らしを守っていくことは、健全な財政基盤があってはじめて可能となる。また、平成29年度に完成した雲南市立病院新本館棟や掛合総合センター・交流センターを始め、今後数年間に大規模な施設改修や建設が多く予定されており、財政状況を確認しつつ事業の推進を図り、第2次総合計画の実現に向けて、多様な行政課題に取り組んでいただくよう努められたい。

終わりに、財政健全化への取り組みにあたっては、行政評価制度を十分活用し、市民への説明責任を果たしながら、公平かつ簡素で効率的な行政システムの構築に努め、最小の経費で最大の効果が上がる財政運営を推進し、市民福祉の向上と市勢の発展に努められることを望む。

平成29年度決算報告（公営企業会計）

水道局総務課 ☎0854-42-3473

雲南市議会9月議会で認定された平成29年度公営企業会計決算をお知らせします。

水道事業

収益的収入（料金収入等）および支出（維持管理費等）

平成29年度3月末現在の水道使用戸数は12815戸、年度末の総有収水量（料金収入のもとになった給水量）は355万3905m³でした。総収益は14億1204万円、総費用は13億956万円で1億248万円の黒字となりました。

水道料金収入8億3470万円を総有収水量で割った1m³当たりの供給単価（有収水量1m³あたりの給水収益）は234円87銭となりました。一方、水道を供給するためにかかる1m³当たりの給水原価（有収水量1m³あたりの費用）は307円90銭でした。給水原価から供給単価を差し引くと73円3銭マイナスとなり原価を割って供給することになりましたが、市からの営業補助により損失額の縮減を図っています。

資本的支出（建設改良工事等）

平成29年度の資本的支出総額は8億9566万円でした。このうち建

設改良費は4億5236万円で、主な事業としては上久野地区水道整備事業、深野簡易水道施設整備事業などを行いました。また、加圧式給水車（2t）の購入も行いました。企業債償還金は4億4330万円でした。

工業用水道事業

収益的収入（料金収入等）および支出（維持管理費等）

平成29年度3月末現在の工業用水道利用者は、パナソニックESソーラーシステム製造株式会社とホシザキ株式会社との2事業所で、年間契約水量は59万4950m³、超過水量は11万707m³でした。

総収益は5542万円、総費用は6248万円で、706万円の赤字となり、前年度からの繰越欠損金と合わせ、3218万円の未処理欠損金を計上しました。

資本的支出（建設改良工事等）

平成29年度の資本的支出総額は3482万円です。全額、企業債償還金でした。

病院事業

決算概要

平成29年度の常勤医師体制は、前年度末から2人増の22人体制でスタートし、8月に外科医師が1人、9月に整形外科医師が1人増員となり、年度末の常勤医師は24人となりました。また、病院建設については、平成30年3月3日竣工式、19日の入院機能移転を経て、22日に念願の新本館棟を開院しました。

収益的収入（医療費収入等）および支出（給与費、薬品購入費用等）

平成29年度の病床利用率は91.2%（下表参照）と高い水準の維持により、経常収益は前年度比672万円の増収となりました。一方費用では、給与費が医師をはじめとする職員の増員などにより、経常費用は前年度比1億9785万円の増加となり、経常損益は6027万円の赤字決算となりました。また、固定資産除却費を特別損失に、長期前受金戻入を特別利益に計上し、当期純損益は1億712万円の純損失となりました。内部留保資金では単年度で3371万円の蓄積が図れ、繰越内部留保資金は15億295万円となり、経営基盤の持続を図ることができました。

資本的支出（建設改良費等）

資本的支出総額は63億1088万円となり、このうち建設改良費は60

億5116万円で、内訳として病院建設工事が50億9933万円、医療器械器具等購入費が8億3426万円でした。また、企業債償還金については2億5723万円でした。

業務量

- 病床数 281床
（一般病床160床（感染症4床含む）、地域包括ケア病床43床、回復期リハビリ病床30床、医療療養病床48床）
※H29年7月より介護療養病床48床を医療療養病床48床に転換
- 延患者数、1日平均患者数、病床利用率

区分	延患者数（人）			1日平均患者数（人）			病床利用率（%）			同規模病院（H28年度）	
	前年度	本年度	増減	前年度	本年度	増減	前年度	本年度	増減		
入院	一般病床	53,705	54,412	707	147.1	149.1	2.0	91.9	93.2	1.3	71.3
	包括ケア	14,233	14,327	94	39.0	39.3	0.3	90.7	91.3	0.6	
	回復リハ	10,340	10,819	479	28.3	29.6	1.3	94.4	98.8	4.4	
	医療療養病床	15,298	13,954	▲1,344	41.9	38.2	▲3.7	87.3	79.6	▲7.7	
入院計	93,576	93,512	▲64	256.3	256.2	▲0.1	91.2	91.2	0.0	71.0	
外来	94,372	93,272	▲1,100	388.4	385.4	▲3.0	-	-	-	-	

財務諸表

（税抜き）	
医業収益	38億6,071万円
医業外収益	3億2,547万円
訪問看護収益	6,495万円
療養病床収益	5,469万円
経常収益 ①	43億582万円
医業費用	40億9,245万円
医業外費用	1億6,487万円
訪問看護費用	6,377万円
療養病床費用	4,500万円
経常費用 ②	43億6,609万円
経常利益 ③（①-②）	▲6,027万円
特別利益 ④	741万円
特別損失 ⑤	5,426万円
当年度純利益（損失）（③+④-⑤）	▲1億712万円
前年度繰越利益剰余金	1億4,244万円
当年度未処分利益剰余金	3,532万円

（税抜き）	
固定資産	103億4,888万円
有形固定資産	103億4,888万円
投資その他の資産	6億4,032万円
流動資産	11億2,718万円
現金預金	12億6,166万円
未収金	11億2,718万円
貯蔵品他	2,053万円
資産合計	133億9,857万円
固定負債	94億7,246万円
企業債	2億8,022万円
未払金	7億9,075万円
引当金	1億6,924万円
その他流動負債	2,095万円
流動負債	7億9,966万円
繰延収益	7億9,966万円
負債合計	115億3,328万円
資本金	18億2,997万円
剰余金	3,532万円
資本合計	18億6,529万円
負債・資本合計	133億9,857万円

雲南市立病院

企画財政課

☎0854-47-7533

（税抜き）	
営業収益	5,403万円
営業外収益	139万円
経常収益 ①	5,542万円
営業費用	5,156万円
営業外費用	1,092万円
経常費用 ②	6,248万円
当年度純利益（損失）（①-②）	△706万円
前年度繰越利益剰余金（繰越欠損金）	△2,512万円
当年度未処分利益剰余金（未処理欠損金）	△3,218万円

（税抜き）	
固定資産	4億6,741万円
有形固定資産	4億6,741万円
流動資産	1億7,307万円
現金預金	1億7,307万円
貯蔵品	75万円
資産合計	6億4,123万円
固定負債	4億6,393万円
企業債	2,394万円
引当金	2,394万円
流動負債	3,557万円
企業債	280万円
未払金	280万円
引当金	63万円
繰延収益	2,366万円
負債合計	5億5,053万円
資本金	1億2,236万円
剰余金	52万円
資本剰余金	52万円
利益剰余金	△3,218万円
資本合計	9,070万円
負債・資本合計	6億4,123万円

（税抜き）	
営業収益	8億5,718万円
営業外収益	5億4,763万円
経常収益 ①	14億481万円
営業費用	11億5,751万円
営業外費用	1億4,787万円
経常費用 ②	13億538万円
特別利益 ③	723万円
特別損失 ④	418万円
当年度純利益（①-②+③-④）	1億248万円
前年度繰越利益剰余金	7,089万円
当年度未処分利益剰余金	1億7,337万円

（税抜き）	
固定資産	156億6,221万円
有形固定資産	156億6,221万円
無形固定資産	472万円
流動資産	9,913万円
現金預金	15億441万円
未収金	9,913万円
貯蔵品	709万円
資産合計	172億7,756万円
固定負債	68億3,505万円
企業債	5,735万円
引当金	5,735万円
流動負債	4億6,791万円
企業債	4,422万円
未払金	4,422万円
引当金	1,147万円
預り金	146万円
その他流動負債	60万円
繰延収益	44億824万円
負債合計	118億2,630万円
資本金	44億5,746万円
剰余金	7億3,303万円
資本剰余金	7億3,303万円
利益剰余金	2億6,077万円
資本合計	54億5,126万円
負債・資本合計	172億7,756万円

9/8
土

雲南市健康づくり講演会・健康都市実践発表会



雲南市健康づくり講演会・健康都市実践発表会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、約300人が参加しました。

講演会では、「元気で長生きするために～ロコモティブシンドロームと骨粗鬆症～」と題し、雲南市立病院 西

英明 統轄副院長が講演を行いました。また、実践発表として阿用地区振興協議会 地域福祉推進員 若田久美子さんに「仲間とめざす 健康長寿！」と題し、地域での活動の様子を発表していただきました。



▲講演をする西 統轄副院長



▲重りを使った「うんなん幸雲体操」を3人の方が実施

9/16
日

新嘗祭献穀御拔穂式



平成30年新嘗祭献穀御拔穂式が執り行われ、吉田町菅谷地区の献穀田で黄金色の稲穂を収穫しました。

新嘗祭は、天皇陛下が宮中の神嘉殿において新穀を神々にお供えし、その年の収穫を感謝する祭典です。

今年度の献穀者に選ばれた農事組合法人すがや代表理事 錦織 満さんは「御田植式後、毎日のように丹精込めて管理してまいりました。おかげさまで稲は順調

に生育し、黄金色の稲穂を献穀田一面に実らせてくれました。これまでご尽力をいただいた関係者の皆様に心よりお礼を申し上げます」と謝辞を述べられました。

収穫された1升分のコシヒカリは、10月下旬に皇居で献納されます。



祝 平成30年新嘗祭献穀御拔穂式
平成30年9月16日(日)



▲謝辞を述べる錦織さん

うんなん日和



イトコ発見プロジェクト

8/10 金 イトコ発見プロジェクト@田井地区
8/19 日

イトコ発見プロジェクト2018@田井地区を8月10日(金)～19日(日)までの9泊10日で行い、国際基督教大学・法政大学など全国6大学から計8人が参加しました。

田井地区では、昨年初めて3日間で実施しましたが、地区の皆さんから温かいお声掛けをいただき、今回は10日間実施することができました。

地区散策中は、突然のお宅訪問や野外で作業中の方に声を掛けてお話をします。また、地区内で開催されるお祭りには、ときに準備や片付けにも参加します。そこから見聞きしたたくさんのイトコを報告会に向けて整理し、発表しました。報告会には約25人の地区住民さんに来ていただき、質問コーナーでは地区内に住む中学生からも想いのこもった質問がありました。

参加者からは「また田井地区の方に会いに来たい」などの声がありました。



▲地区散策へ出発!



▲最終報告会の様子

8/31 金 イトコ発見プロジェクト2018 @久野地区
9/9 日

イトコ発見プロジェクト2018@久野地区を、8月31日(金)～9月9日(日)までの9泊10日で行い、東京大学・島根大学など全国5大学から計14人が参加しました。

久野地区では、本年度で5年目の実施となり、地区の皆さんも非常に楽しみにしてくださいました。地区散策やイベントにも参加し、サロンでは参加学生と地区の皆さんで学生の考えたゲームに取り組み大変盛り上がりしました。

そこから見聞きしたたくさんのイトコを報告会に向けて整理し、発表しました。報告会には約25人の方に来ていただき、質問コーナーでは住民さんからの鋭い質問や温かい感想などをいただきました。

参加者からは「地区だけでなく仲間のイトコも見つけ合うことができたことは、モチベーションであり大きな学びにもなった」、「地域の皆さんから受けた温かい歓迎は一生忘れられない」などの声がありました。



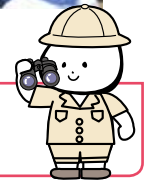
▲いきいきサロン



▲最終報告会の様子

イトコ発見プロジェクト

地区散策を通して、イトコを発見し、中山間地の生活維持の秘訣と発展の可能性を探るプロジェクトです。滞在中は、地区内の拠点で自炊・宿泊を行います。



9/22(土)
9/23(日)

～「15の春の自分」を深く見つめ直す2日間～ 10年目をむかえた幸雲南塾 in さんべ



今年も『幸雲南塾 in さんべ』を9月22日・23日に開催しました。

総勢100人の雲南市内の中学3年生が国立三瓶青少年交流の家に集合し、23人の大学生スタッフを交えて学校を越えたグループを作り、2日間グループで協力し、心と頭と体を総動員して協働することや学び方、これからの自分について考える時間を持ちました。

22日は劇団ハタチ族の西藤将人^{さいとうまさひと}さんを講師に迎え、演劇ワークショップを通じて相手を考えることや表現することを体感し、23日には岩本悠^{いわもとゆう}さん（島根県教

育魅力化特命官）・太田あや^{おたあや}さん（フリーライター）を講師に迎えてキャリアアップ講演会を開催し、一歩踏み出す勇気や将来を見据えた学び方について話を聞き、グループで考えを深めました。

参加した生徒の感想

自分の意見が言えることの楽しさと、それをみんなが受け入れてくれることのうれしさを学んだ

どんどん失敗して、前に進もう！という気を持つことができた



▲ワークショップの様子



▲参加者全員で集合写真

9/23(日)

第5回道の駅グルメライド in 中国山地



道の駅「ゆめランド布野」を発着とし、道の駅「ふおれすと君田」、「たかの」、「たたらば壱番地」、「頓原」、「赤来高原」を巡る全長124kmの起伏に富んだロングコースでサイクリングイベントが開催され、県内外から316人が参加しました。

雲南市には奥出雲町側から吉田町内を訪れ、道の駅「たたらば壱番地」で豚丼、涼菓（プリン）などのグルメを堪能したあと、次の道の駅「頓原」をめざして本コース最難関の国道54号青雲トンネルまでの長い登り坂に向かって出発して行きました。



▲県道掛合上阿井線吉田町地内を走行する参加者



▲道の駅「たたらば壱番地」に到着した参加者

9/21(金)

秋の交通安全運動「うんなん安全の集い」



秋の全国交通安全運動（9月21日～30日）に合わせて、「うんなん安全の集い」を雲南警察署で行い、関係者ら約80人が参加しました。

今年の秋の全国交通安全運動の重点は「子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止」、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通

事故防止」、「全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」、「飲酒運転の根絶」で、木次こども園の園児を「1日ちびっ子おまわりさん」に任命し、交通事故ゼロ雲南関所（啓発検問）でドライバーにチラシ等の啓発グッズを配布し、交通安全の徹底を呼び掛けました。



▲1日ちびっ子おまわりさんに任命



▲ドライバーに安全運転を呼びかける木次こども園の園児

8/25(土)
9/22(土)

おいずも女子旅列車 ～地酒でカンパイ!ほろ酔い気分で幸せ旅～



JR木次線で奥出雲地方の地酒を飲みながら、沿線の田園風景を眺められる貸切列車旅「おいずも女子旅列車」を木次線利活用推進協議会の主催により、8月25日（土）と9月22日（土）の2回に渡り開催しました。

このツアーは、雲南市、飯南町、奥出雲町の観光情報発信に取り組んでいる「おいずも女子旅つくる！委員会」と、雲南広域連合が企画協力し、JR木次線の利用促進・活性化や、雲南市・奥出雲町・飯南町の

地酒の知名度向上、魅力ある地域の食や人をPRすることを目的に開催しました。

両日とも市内外から21人が参加し、地酒や旬の食材を使った昼食、おつまみ教室などを楽しみました。また、この企画列車限定のお猪口と地酒のプレゼントもあり、参加者の皆さんは大変喜んでいました。

今後も木次線利活用推進協議会および沿線関係団体では、さまざまなイベントを企画していきますので、ぜひ木次線を利用して参加ください。



▲貸切列車の車内の様子



▲「和彩空間たち花」で乾杯する参加者

9/7(金)
9/28(金)

雲南市独自8人制社会人サッカー UNNANリーグ



第6回UNNANリーグが大東公園体育館多目的広場で開催されました。

株式会社キラキラ雲南と雲南市体育協会が協力し、自らの体力づくりと体力向上、そして雲南市のスポーツ活性化につなげることを目的とし、雲南市独自の8人制ルールを適用したUNNANリーグを設立、今年で6回目を迎えました。

雲南市内外から参加した全7チームによるトーナメント戦が9月7日に開幕、約1ヵ月間にわたり広域的な交流に併せ、他チームと白熱した戦いが繰り広げら



▲試合の様子

れました。

最終戦では、3位決定戦・決勝戦、そして閉会式・授賞式を行い、今年の大会を締めくくりました。

来年もさらに盛り上がり素晴らしい大会になるように多くのチームに参加いただきたいです。

大会結果は次のとおりです

- 優勝 FC雲南合庁（雲南市）
- 準優勝 仁多クラブ（奥出雲町）
- 3位 FCファルカン（雲南市）



▲優勝したFC雲南合庁の皆さん

10/5(金)
10/6(土)

すがわのぶや 須川展也さんを迎えての熱響UNNAN+、大盛況でした!



地域の皆さんがクラシック音楽を気軽に楽しむための音楽祭「熱響UNNAN+」のフィナーレであるプレミアム公演が加茂文化ホールラメールで開催されました。

本公演は、みんなでかなでるハーモニー in 雲南実行委員会（事務局キラキラ雲南）がしまね文化ファンドの助成を受け実施したもので、世界的サクソフォン奏者 須川展也さん、ピアニストの小柳美奈子さんをゲストに迎えました。2日間にわたって、特色の違うコンサートを開催し、卓越した技術、表現に来場者は魅了されました。



▲須川展也さんと！みんなでかなでるハーモニーの様子

初日の「須川さんと！みんなでかなでるハーモニー」では、福祉施設の利用者、出雲養護学校雲南分教室生徒や小中学生、地元演奏家が『ふるさと』で共演し、会場が一つになりました。

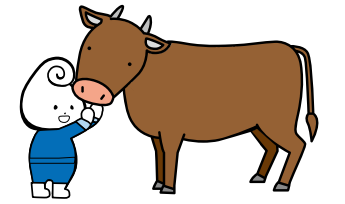
2日目の「須川展也サクソフォンコンサート」では、雲南市内外の中高・一般愛好家60人による須川さんとのサクソフォンアンサンブル、三刀屋中・三刀屋高校と雲南吹奏楽団有志による合同バンドを結成し、須川さんと地域の皆さんによる共演ステージが華々しく行われました。



▲須川展也サクソフォンコンサートの様子

9/13(木)

雲南市種牛共進会



市内から15頭の若雌牛を出品いただき、雲南市種牛共進会を大東畜産検査場で開催しました。

特選賞の6頭は、10月20日（土）に松江市宍道町の島根中央家畜市場で開催される島根県種畜共進会へ出品されます。

審査の結果、次の6頭が特選賞に決まりました。

特選賞首席

渡部 学さん（大東町） らんらん号

特選賞2席

田部 武さん（掛合町） ゆりはる号

特選賞3席

佐藤 定夫さん（三刀屋町） ひらふく号

特選賞4席

板垣 徳好さん（掛合町） ふくさつき2号

特選賞5席

荒木 和行さん（大東町） めぐみ号

特選賞6席

渡部 雅弘さん（大東町） ちひろ号

部位賞 資質の部

山根 英男さん（大東町） さくら4号

県種畜共進会には、肉用種牛の他、乳用種牛の部に次の牛を出品いただきます。

乳用種牛

定本秀敏さん（加茂町） スノーボール エディー プリンセス号



▲特選賞首席 らんらん号

9/27(木)

雲南市子牛共進会

雲南市子牛共進会を吉田集畜場で開催し、市内から26頭の子牛が出品されました。

特選賞に輝いた11頭が10月31日（水）に島根中央家畜市場で開催される島根中央子牛共進会の雲南市代表に決定しました。

特選賞首席

田部 武さん（掛合町） ひさはる号

特選賞2席

岡田 明さん（掛合町） はなふく号

特選賞3席

渡部 学さん（大東町） しおん号

特選賞4席

渡部 彰夫さん（加茂町） みつあか8号

特選賞5席

錦織 邦男さん（吉田町） かつまつい号

特選賞6席

渡部 晴夫さん（吉田町） さゆり号

特選賞7席

朝山 猛さん（掛合町） たけしげ1の2の1号

特選賞8席

青砥 俊夫さん（大東町） たけひさ号

特選賞9席

藤原 仁志さん（掛合町） かつひとふじ号

特選賞10席

落谷 慧さん（掛合町） さとみつ号

特選賞11席

渡部 雅弘さん（大東町） あおい号

部位賞 資質の部

渡部 彰夫さん（加茂町） みつあか8号



▲審査の様子



最優秀作品朗読 小学生高学年の部 村尾さん



表彰式 小学生低学年の部 狩野さん

島根県雲南市「永井隆平和賞」発表式典

平和への願い

永井隆博士の祈りとメッセージ



今年で28回目となる「永井隆平和賞」は、三刀屋町出身の永井隆博士の業績を顕彰するとともに、永井博士の愛と平和の精神を若い世代に伝えていくことを目的としたものです。今年も「愛」と「平和」をテーマに作文を募集したところ、全国から1369点の作品が集まり、その中から20点の入賞作品が選ばれました。

9月9日(日)には、三刀屋文化体育館アスナルを会場に発表式典を開催し、市内外より約700人が参加しました。式典では、20人の受賞者の内16人が出席し、表彰の後、各部門の最優秀賞の作品朗読や最終選考委員からの講評が行われました。

また、記念イベントとして出雲北陵中学・高等学校合唱部による「祈り」をテーマに選曲した合唱が披露されました。式典の最後には参加者全員で「長崎の鐘」を歌い、会場が平和を祈る歌声に包まれました。

第28回 島根県雲南市「永井隆平和賞」受賞作品一覧

結果	氏名	題名	学校名・都道府県	学年または年齢
(小学生低学年の部)				
最優秀賞	狩野敦	平和のもとで心をつなげていく	雲南市立三刀屋小学校	3
優秀賞	石飛湊	人をたすけるっていいな	雲南市立三刀屋小学校	2
佳作	伊東奈津	「如己愛人」の精神から学んだこと	雲南市立鍋山小学校	3
佳作	中村楓花	あたり前じゃないしあわせ	雲南市立掛合小学校	2
(小学生高学年の部)				
最優秀賞	村尾拓真	ぼくと祖父と博士	雲南市立木次小学校	5
優秀賞	田中春	人を愛する気持ち	雲南市立西日登小学校	6
佳作	大塚凛	笑顔のプレゼント	雲南市立吉田小学校	5
佳作	勝部瑛資	平和の基になる言葉	雲南市立阿用小学校	6
(中学生の部)				
最優秀賞	谷成葉	壁の外側で	ノートルダム清心中学校 (広島県)	3
優秀賞	久武梨緒	平和を思う	下松市立久保中学校 (山口県)	2
佳作	伊礼彩花	繋ぐ平和	八重瀬町立東風平中学校 (沖縄県)	3
佳作	岩崎大地	平和とは	雲南市立三刀屋中学校	2
佳作	酒見知花	如己愛人～生きてこそ～	盈進中学校 (広島県)	3
(高校生の部)				
最優秀賞	二木理沙	八月九日に生まれて	桐蔭学園高等学校女子部 (神奈川県)	3
優秀賞	横山公香	私たちは平和を手に入れられるのか	東洋英和女学院高等部 (東京都)	2
佳作	浅野菜菜	モノのカタチ	島根県立松江南高等学校	1
佳作	油木理緒奈	私たちの本能	東洋英和女学院高等部 (東京都)	2
(一般の部)				
最優秀賞	狩野典彦	60年前の手紙から	島根県	60
優秀賞	山尾一郎	イランで考えたこと	島根県	59
佳作	和久利裕大	祖父の願いを未来へ	島根県	31

10/14

アーティスト×子ども×地域がつながる 加茂岩倉遺跡で表現活動ワークショップ



出雲市在住のダンサー高須賀千江子さんによる「表現活動ワークショップ」の出前授業が行われました。

これは、加茂岩倉遺跡ガイダンスを管理・運営する株式会社キラキラ雲南が、遺跡や銅鐸を地域の子もたちに知ってほしい、そして子どもたちとアーティストが出会う場を提供したいと企画したもので、加茂小学校1年生48人を対象に、4回にわたり行われました。

初回の授業は、21年前に全国最多39個の銅鐸が発見された加茂岩倉遺跡の現地、高須賀さんによる手作りの紙芝居と、ガイドの高木広明さんによる出土地ツアーを行いました。「どうして古代の人は、銅鐸をここに埋めたんだろう」、「もし自分が古代に生きていたら、どんなことをしていたのかな」子どもたちからもたくさんの意見が交わされました。



▲高須賀さんと、授業を受ける加茂小学校1年生の皆さん

2回目からは、いよいよダンスのレッスンです。はじめは「そんなの無理」、「体が硬いからできない」と、尻込みをしていた子どもたち。高須賀さんから、「目の前に『できる』、『できない』の2つの扉があったとき、まずは『できる』の扉を開いてみよう。頑張っ、そしてできた、という体験をみんなにしてもらいたいです」とお話がありました。子どもたちは、回を重ねるごとにダンスすること、表現することが楽しくなり、顔つきも変わってきました。

10月14日に遺跡で開催された「IWA PPA!!～岩倉はらっぱ音マルシェ～」の中では、たくさんの観客の前で、練習の成果を立派に披露し、嬉しそうに拍手を受けていました。『できる』の扉が開いた子どもたち、これからの成長がとても楽しみです。



▲加茂岩倉遺跡でのダンス公演「ドウタクノオト」に出演!

市長コラム

喜びと感動を新たな第一歩に

—スペシャルオリンピックピックス2018愛知—

先月号記載のスペシャルオリンピックピックスの続編です。

9月22日から3日間、愛知県において夏季ナショナルゲーム(国内大会)が開催されました。4年に一度の全国大会で、来年アラブ首長国連邦のアブダビで開催予定の世界大会への日本選手団選考会を兼ねて開催されました。島根県からは雲南市の2人を含む9人のアスリート(選手)とコーチからなる18人の選手団が参加し、私も島根選手団の会長として同行しました。

競技は23、24日の2日間にわたり行われ、島根県からは、競泳、陸上競技、バスケットボール、ボウリング、卓球の5競技に出場しました。23日が予選、24日に決勝が行われ、9人全員が決勝進出となりました。従来から、スペシャルオリンピックピックスは、性別・年齢別、予選の順位によるグループ別に、タイムだけではなくゴールまで全力で競技する懸命さなどが評価されますが、9人全員が1位から3位以内になる快挙を果たしました。

会場の観客からは出場選手のゴールまでの頑張りにもめざした拍手が贈られ、レース後の選手の皆さんの誇らしさ、充実感に満ちた表情は、観客に大きな感動を与えてくれました。

本大会のテーマは「超える喜び」でした。人間誰しもめざした目標に到達したとき、到達せずとも力一杯努力したとき何ものにも代えがたい喜びを味わいます。

本大会に参加したアスリートはもちろんのこと、大会運営にかかわったすべての人々がまさにその「喜び」を体感・実感されたことと思えますし、分けてアスリートの皆さんは、新たな第一歩を踏み出す意欲、勇気を抱かれたことと思えます。

スペシャルオリンピックピックスの本県の組織は、まだまだ脆弱です。それだけに、今回の大会の成果をこれからのアスリート、会員の増加、組織の拡大にしっかりと活かすことが大切です。すし、なによりもアスリートの皆さんの充実した日常生活、積極的な社会参加・自立につながっていくことが重要と考えています。人間は、だれしも障がいの有無にかかわらず、社会に役立つために存在しています。



▲陸上競技の様子

雲南病院だより

第8回 病院祭



竹下尚子さんによるジャズコンサート

ゆーきの腹話術&マジックショー



「ダンスつぼみの会」の皆さんによるフォークダンス

9月29日(土)に第8回病院祭を開催しました。今年はいのちとくらしを守る地域づくり地域で取り組む事の大切さをテーマに開催しました。総勢300人以上の方々に来場していただきました。

オープニングセレモニーでは、院内保育所の「ほたるキッズ」の子どもたちが登場し、元気いっぱいのお遊戯を披露していました。

続く基調講演は、東日本大震災発生時に福島県内の病院で被災され、現在も故郷福島で懸命に復興を支えておられる、福島県相馬中央病院院長 標葉隆三郎先生に「震災と地域医療」と題して講演をしていただきました。震災直後のリアルな映像とともに、病院で起こった数々の「想定外」の出来事を紹介いただきながら、私たちが震災に備えるべきポイントをお話ししていただきました。

震災が起きたときに、この雲南地域でできることは何だろうか。病院機能を持続するための医療者としての心構えと準備、お隣さんの顔が見える地域だからこそできる住民同士の連携とネットワーク作



▲標葉先生による基調講演

り等、病院と住民の両者に訴えかける内容に、来場された住民の皆さんも真剣に聞いておられました。参加された方から「地域の中でみんな家族のように向き合いたい、自分の命も人の命も守れる人になりたい」という感想をいただきました。

午後の部は、大東町「ダンスつぼみの会」の皆さんによるフォークダンスからスタートしました。

華やかな衣装を身にまとい、懐かしい歌などに合わせて踊りを披露していただき、会場は和やかな雰囲気になりました。

出雲市を中心に活動されている竹下尚子さんによるジャズコンサートでは、綺麗な歌声を聞かせていただき、コンサートの途中では会場にいる皆さんで「かえるの合唱」を歌い、会場を上手く一つにまとめてくださいました。

最後は毎年恒例の病院職員・病院ボランティアによる安来節ショーで安来節の歌、三味線、銭太鼓を披露しました。医師チームによるどじょうすくい踊りでは普段の姿からは想像できないユニークな腰つきと表情を見ることができ、会場は大いに盛り上がりました。

展示コーナーでは、病院ボランティアの紹介や地域自主組織の活動紹介を展示しました。その他に今回は新本館棟地下免震装置の見学を行いました。

今回の病院祭も多くの方々に来場いただきました。皆さんと会場で一体感を感じることができ、今後も病院祭をきっかけに地域のつながりを深め、「地域に親しまれ、信頼され、愛される病院」をめざしてまいります。



安来節

健康コーナー

血圧測定
血管年齢測定
体脂肪測定

退任医師紹介

2018年9月30日付

外科 さいとう 齋藤 晋祐
地域ケア科 さかぐち 坂口 公太

新任医師紹介

外科 なりた きみまさ 成田 公昌

【資格】日本外科学会外科専門医
長崎大学を卒業し、その後は三重県内の病院で外科医として働いていました。今回ご縁があり雲南市立病院で働かせていただくことになりました。皆さんと一緒に病院を発展させていきたいと思っています。

第三セクター等の業務内容と 経営状況報告

平成29年度末現在、市が25%以上出資または出捐する法人（第三セクター・財団法人・土地開発公社）は5つあります。このうち、地方自治法第243条の3第2項の規定により市議会に報告した土地開発公社および市の出資割合が50%以上の第三セクターおよび財団法人について、平成29年度の経営状況をお知らせします。併せて、市の出資割合が50%以下の第三セクターである株式会社吉田ふるさと村の概要をお知らせします。

雲南市では、決算資料等に基づく、定期的な点検評価を行いながら、より一層効果的かつ効率的な法人運営となるよう努めてまいります。

株式会社キラキラ雲南

設立年月日	平成6年4月1日	資本金額 (市の出資割合)	3,000万円 (80%)
主な業務内容	◇文化・スポーツ事業の企画運営 ◇「ラメール」、「チェリヴァホール」、「古代鉄歌謡館」、「アスパル」、「加茂B&G海洋センター」、「加茂中央公園」、「大東公園」の施設管理運営 ◇市立図書館運営業務		
総収入	2億3,257万円 ※指定管理料1億6,295万円を含む		
当期純利益	50万円	利益剰余金	451万円
		純資産	3,451万円

雲南都市開発株式会社

設立年月日	平成2年4月2日	資本金額 (市の出資割合)	1,300万円 (86.2%)
主な業務内容	◇特産品販売 ◇レストラン経営 ◇「おろち湯ったり館」、「サンワーク木次」、「健康の森」の施設管理運営 ◇雲南市中心市街地活性化業務		
総収入	1億3,299万円 ※指定管理料3,819万円を含む		
当期純利益	△116万円	利益剰余金	757万円
		純資産	2,057万円

公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団

設立年月日	昭和63年11月16日	資本金額 (市の出資割合)	5,000万円 (60.0%)
主な業務内容	◇たたら製鉄に関する文化事業の企画運営 ◇「菅谷たたら山内および山内生活伝承館」、「鉄の歴史博物館」、「鉄の未来科学館」、「地域特産品処理加工施設」の施設管理運営		
総収入	4,151万円 ※指定管理料2,181万円を含む		
一般正味財産 増減額	3,467万円	一般正味財産 期末残高	5,587万円
		正味財産 期末残高	6,587万円

雲南市土地開発公社

設立年月日	昭和50年5月29日	資本金額 (市の出資割合)	500万円 (100.0%)
主な業務内容	◇公共用地、公用地等の取得、管理・処分等		
総収入	1億4,479万円		
当期純利益	△322万円	累積準備金	6億306万円
		純資産	6億806万円

株式会社吉田ふるさと村

設立年月日	昭和60年4月1日	資本金額 (市の出資割合)	6,000万円 (25.0%)
主な業務内容	◇農林産物加工食品の製造販売 ◇管工事、下水道施設工事 ◇雲南市民バス「広域路線バス」「吉田地域バス（予約型バス含む）」の運行管理業務 ◇国民宿舎「清嵐荘」の施設管理運営 ◇第三種旅行業 ◇道の駅「たたらば壱番地」での軽食提供		

※経営状況については、市からの出資割合が50%以上の第三セクターおよび財団法人のみ掲載しております。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

雲南市の給与・定員管理等について [概要版]

●人件費の状況（平成29年度普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成29年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
29年度	38,976人	293億3,637万円	3億7,669万円	42億3,436万円	14.4%

●職員の給与の状況（平成30年度普通会計予算）

区分	職員数 (A)	給与			計(B)	1人当たり 給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当		
30年度	446人	17億8,886万円	3億1,956万円	7億3,114万円	28億3,956万円	637万円

(注)「職員手当」とは、扶養手当、通勤手当、時間外手当、管理職手当などの諸手当で退職手当は含みません。

●職員の平均給料月額および平均年齢（平成30年4月1日現在）

職種	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	(341,953円) 342,952円	44.0歳

●職員の初任給の状況（平成30年4月1日現在）

区分	雲南市		国
	大学卒	179,200円	179,200円
一般行政職	高校卒	147,100円	147,100円

(注) 1 平成30年度地方公務員給与実態調査に基づくものです。

2 ()内は「給与の特例に関する条例」により1.0%減額支給後（管理職のみ）の額です。

●職員手当の状況

①期末勤勉手当（平成30年4月1日現在）

区分	雲南市		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
6月期	1.225月	0.9月	1.225月	0.9月
12月期	1.375月	0.9月	1.375月	0.9月
計	2.6月	1.8月	2.6月	1.8月
職制上の段階など による加算措置	役職加算 5~15%		役職加算 5~20% 管理職加算 10~25%	

②退職手当（平成30年4月1日現在）

区分	雲南市		国	
	自己都合	定年・勲奨	自己都合	定年・勲奨
勤続20年	20.445月	25.55625月	20.445月	25.55625月
勤続25年	29.145月	34.5825月	29.145月	34.5825月
勤続35年	41.325月	49.59月	41.325月	49.59月
最高限度額	49.59月	49.59月	49.59月	49.59月
平均支給額	1,914万円			

(注)「平均支給額」は、前年度に退職した職員に支給された退職手当の1人当たりの平均額です。

③扶養手当（平成30年4月1日現在）

区分	雲南市	国
配偶者	6,500円	6,500円
子	10,000円	10,000円
上記以外の扶養親族（1人につき）	6,500円	6,500円
満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子に対する加算額（1人につき）	5,000円	5,000円

④住居手当（平成30年4月1日現在）

貸家居住者 月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対して27,000円を限度に支給。

⑤通勤手当（平成30年4月1日現在）

交通機関利用者 交通機関等を利用して通勤する職員に対して55,000円を限度に運賃等相当額を支給。
交通用具利用者 自動車等を利用して2km以上通勤する職員に対して、通勤距離区分により26,500円を限度に支給。

⑥地域手当（平成30年4月1日現在）

東京都特別区20% 大阪市16% 広島市10% 東広島市3%

●特別職等の報酬等の状況（平成30年4月1日現在）

区分	給料月額等	区分	期末手当支給割合
給料	市長 (801,000円) 890,000円	市長	6月期 1.575月
	副市長 (670,530円) 721,000円		
	教育長 (607,050円) 639,000円		
	議長 413,000円		
報酬	副議長 354,000円	副議長	12月期 1.725月
	議員 328,000円		
	議員		

(注) ()内は条例により市長、副市長、教育長それぞれ10%、7%、5%減額後の額です。

●職員数の状況（各年4月1日現在）

区分	一般行政部門	教育行政部門	公営企業等 会計部門 (市立病院除く)	合計
30年度	385人	60人	39人	484人
29年度	391人	60人	39人	490人
増減	▲6人	0人	0人	▲6人

(注) 1 雲南市の条例による定員は654人です。

2 職員数については、平成30年度地方公共団体定員管理調査に基づく職員数です。

平成30年4月1日から基本給を管理職のみ1.0%減額支給しています。

この【概要版】は、給与・定員管理等について公開する情報の一部を抜粋したものです。

このほかの情報については、市ホームページ (<http://www.city.unnan.shimane.jp>) に掲載しています。

【問】人事課 ☎0854-40-1021



藤原真博さん・麻衣さんのお子さん
ゆうと
悠斗ちゃん (木次町下熊谷)
平成29年11月30日生まれ
お兄ちゃん大好き悠くん
1歳の誕生日おめでとう☆
元気に大きくなあれ🎂



十谷尚平さん・紀子さんのお子さん
かく
岳ちゃん (大東町大東)
平成29年11月28日生まれ
岳くんお誕生日おめでとう
大好きなネエネと一緒に毎日笑って
過ごそうね(∩o∩)



田部 功さん・悦子さんのお子さん
みずき
瑞季ちゃん (掛合町掛合)
平成29年11月28日生まれ
瑞季ちゃん誕生日おめでとう♡
お姉ちゃんと仲良く大きくなってね♡



石原大輔さん・妙子さんのお子さん
かこ
楓子ちゃん (木次町西日登)
平成29年11月12日生まれ
かこちゃん、誕生日おめでとう♡
お兄ちゃんとお姉ちゃんとたくましく、
すくすく元気に育ってね🎂



森山優耶さん・早紀さんのお子さん
りた
璃大ちゃん (大東町大東)
平成29年11月21日生まれ
りたくんおめでとう♡
お兄ちゃんと仲良く、元気いっぱい
笑顔いっぱい大きくなってね🎂



川島直幸さん・良江さんのお子さん
そう
蒼央ちゃん (大東町西阿用)
平成29年11月16日生まれ
蒼央ちゃん、1歳おめでとう♡
いつも笑顔に癒されてるよ♡
元気いっぱいすくすく育ってね🎂



佐藤和宣さん・真由美さんのお子さん
こうま
光真ちゃん (木次町山方)
平成29年11月15日生まれ
光真くん誕生日おめでとう♡
お姉ちゃんと仲良く大きくなって
ね☆



堀江恵一さん・彩さんのお子さん
げんと
玄人ちゃん (木次町下熊谷)
平成29年11月26日生まれ
祝1歳☆ いっぱい食べて、いっ
ぱい遊んで、いっぱい寝て、大き
くなあれ🎂 玄ちゃん🎂



山崎利貴也さん・明子さんのお子さん
せいた
惺太ちゃん (三刀屋町三刀屋)
平成29年11月25日生まれ
1歳おめでとう☆
お友だちと元気いっぱい遊んで、
笑顔がいっそう輝く子になってね☆



田中 薫さん・木綿子さんのお子さん
あきと
秋翔ちゃん (大東町新庄)
平成29年11月21日生まれ
あきびの笑顔は宇宙一♡
きづけばスリスリしてくるね♡
とーとかーが春夏みんな大好き♡

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記のQRコードから



キラキラ雲南文化カレッジ
第9回 水墨画展

とき 11月1日(木)～4日(日) 9:00～18:00
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール (3階大会議室)
入場料 無料
【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

チェリヴァシアター LIVE
雲劇プロデュース女子の会vol.2

とき 12月1日(土) 19:30～
12月2日(日) 14:00～
※開場は各20分前
ところ 木次経済文化会館チェリヴァホール (2Fホール)
入場料 一般2,500円 (当日2,800円)、大学生以下1,500円 (当日1,800円)、小学生以下無料 (保護者同伴)、
リピート割 一般2,000円 (半券を持参ください)
【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

「夢発見」野球教室

とき 12月16日(日) 9:00～12:00
ところ 大東公園野球場
講師 福山博之選手 (東北楽天ゴールデンイーグルス) 雲南市出身(予定)
糸原健斗選手 (阪神タイガース) 雲南市出身(予定)
内容 1部 未経験者向け教室
対象:平成22年4月2日から平成25年4月1日生まれの方
2部 経験者向け教室
対象:市内の野球スポーツ少年団
申込締切 11月25日(日)
【問】社会教育課 ☎0854-40-1073
大東公園体育館 ☎0854-43-5511



雲南市創作市民演劇第9弾
「新説山中鹿介」(仮題)
出演者・スタッフ大募集!

平成20年に発足した雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会(委員長 吾郷康子さん)の最新作の参加者募集が始まりました。これまでの作品で通算約8,000人を動員している話題の市民演劇に、ぜひ奮って応募ください。
※詳しい参加条件などは、配布中のチラシをご覧ください。

申込締切 11月15日(木)
顔合せ・説明会 11月17日(土) 14:00～
公演日 平成31年 3月23日(土)・24日(日)
【問】雲南市演劇によるまちづくりプロジェクト実行委員会事務局 (チェリヴァホール内) ☎0854-42-1155

12月で満1歳(平成29年12月生まれ)のお子さんを募集!

写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40字程度)を添え、郵便またはE-Mailで11月5日(月)までに情報政策課へ送付ください。

郵送される場合のあて先
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
雲南市役所情報政策課「わが家のHOPE」係

E-Mailで送付される場合のあて先
jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp
(タイトルは「わが家のHOPE」としてください。)

【問】情報政策課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると枠にきれいに収まらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当課から電話がないときは問い合わせください。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!

大人チャレンジ! ~地域自主組織のチャレンジを紹介します!~

地域円卓会議 (事業の見直し)

10月2日(火)、地域自主組織の「事業の見直し」をテーマとした地域円卓会議を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催しました。

人口減少や少子高齢化に伴い、地域を取り巻く課題は増大し、その解決に向け地域自主組織の活動が活発化する一方、負担を軽減しつつ、効果を維持またはより高められるような事業の見直しを図り、地域の課題解決力を持続していくことが必要になっています。

今回の会議では、三新塔地区から事業の振り返りシートの活用について、多根地区からは地区計画や住民アンケートに基づく事業の見直しについて、事例を紹介いただきました。その後、各地域自主組織単位で、それぞれの組織の事業一覧をもとに、具体的な事業の見直し方法の設計や、見直し作業を試行的に体験し、その結果を複数地区のグループで共有し、意見交換を行いました。

地域自主組織の皆さん、市役所や市内内外の関係者など、約100人が参加し、活発な議論が展開され、事業の見直しにあたっての留意点や、判断材料等について学びあうとともに、各地域での実践に活かしていくことを確認し合いました。次回の地域円卓会議は2月の開催を予定しています。



▲会場の様子



▲多根の郷からの事例紹介



▲三新塔あさぎ協議会からの事例紹介



▲各地域自主組織でのワーク



▲グループでの意見交換 (ミニ円卓会議)

雲南市健康づくり推進協議会について

雲南市では、生涯を通じて心身ともに健康で、いきいきと暮らせる地域の実現を図るため、「雲南市健康づくり推進協議会」を設置し、市民と行政の協働による健康づくりの推進を図っています。(※協議会には、健康づくりに関係する団体等関係機関や、地域での健康づくりを推進する地域自主組織等が参画しています)

活動の中では、市民の健康づくりを推進する施策の提言・実施を展開しており、ライフステージごとの3つの専門部会を構成し、現状や課題を共有しながら、健康づくりにつながる取り組みを企画し、実践しています。



こんにちは、

保健師
です。

159

今回は3つの専門部会の活動を紹介します。

専門部会	すくすく部会 (妊娠準備期~思春期)	きらきら部会 (育・壮年期)	はつらつ部会 (高齢期)
H30年度重点活動	健康的な生活習慣の確立とメディアとの上手な付き合い方の推進	生活習慣病予防対策の推進 健診受診率の向上	高齢者の疾病予防・介護予防等の推進
具体的な活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 部会で作成したメディア・生活習慣に関するリーフレットを用いた啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 部会で作成した生活習慣改善DVDを活用した生活習慣についての啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者を支援する地域活動をすすめる団体との活動交流会の開催 健診受診啓発 栄養バランス・運動や体操の普及啓発
	<ul style="list-style-type: none"> 心の健康や自死予防の研修の実施 地域や職場などでゲートキーパー(命の門番)の養成 		

★健康づくり推進協議会では、部会の活動や、市の健康づくり活動の方向性について検討し、評価を行っています。

健康都市宣言の「まめなかね」の5項目に沿って、自分自身の健康づくりはもとより、ご家族、ご近所、地域の健康づくりに取り組みましょう!!



うんなんの食育

健康づくり政策課
☎0854-40-1040



毎月19日は食育の日です。

雲南市では、第2次雲南市食育推進計画を平成27年3月に策定し、食をとおして心身共に健康に暮らせる市民を育む「食で育む」、雲南市の食の良さを受け継ぎながら、より良い食材や食品を創造する「食を育む」の2つの方向性を柱として、それぞれに大目標と3つのキーワードを設け、食育を推進しています。

基本理念

食は生命 ~学び・伝え・創造する 雲南の食育~

食で育む

大目標 食の恵みに感謝できる人、自分で調理する人を育てる

キーワード

感謝	食の恵みやいのちを支える食に関わる人に感謝する
自立	健康を考えた食事や、自分で調理ができる
団らん	家族、友人、地域との絆を深める

食を育む

大目標 雲南市の食を育みその良さを伝えていく

キーワード

伝承	雲南市の食材や食の良さを受継ぐ
創造	安全安心な農産品や新たな加工品を創造する
発信	雲南市の食の良さを市内外に発信する

食育推進にあたっての家庭での役割 (一部抜粋)

- ・食事マナー、配膳や片付け、早寝早起き朝ごはん等、良い習慣を身につける
- ・幼児期からの子どもとの調理活動を実践する
- ・「一家団らん」、「楽しい食事」等、家庭の時間を確保する
- ・できるだけ地元食材を利用する

何から始めて良いかわからない方のために!

うんなんの食育あいうえお

- あ 朝ごはんを食べよう
- い 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう
- え 雲南市産の食材を使おう
- え 栄養バランスを考えた食事をしよう
- お おいしい食事はみんなで一緒に食べよう



地域での運動普及は決して珍しいものではありませんが、市町村単位の取り組みを適切な研究方法で検証した例は少なく、どのような運動普及がより効果的かは実際のところ不明であるというのが現状です。そのため、当市の研究事業から得られる成果は、当地域はもとより国内外の健康づくり政策にも役立つ情報として注目されてきています。

研究所では、平成21年から運動普及の効果を検証する研究事業に取り組んでいます。平成28年には、これまでモデル地区と協働で進めてきた運動普及の成果を踏まえ、市全域での取り組みへと事業を発展させていきます。

めざせ「運動普及の雲南モデル」

こげなことしとーます



このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします!

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050

11月初旬にアンケートを発送しますので、調査票が届いた方は、引き続きご協力をお願いします。この調査の結果は、運動普及の効果検証はもとより、市の健康づくり・介護予防事業等に広く役立てていく予定です。



アンケートへのご協力をお願いします

11月初旬に、市全域での運動普及の効果や健康への影響を検証するための調査を実施します。今回の調査対象者は、平成28年10月に実施した、市内7千人の市民の方々を対象とするアンケート調査「運動と健康に関する調査(写真)」にご協力いただいた3962人の回答者の方々です。



おめでとうございます
ごぞいます

高年齢者叙勲
旭日単光章
地方自治功労により
堀江 隆さん(吉田町)

平成30年度献血運動推進協力団体等厚生労働大臣表彰
団体の部
木次ライオンズクラブ
株式会社ネスター島根工場

平成30年度島根県献血推進協議会功労者表彰
個人の部
献血実績200回以上達成者
岩田 紀雄さん(大東町)

掛合ライオンズクラブ
ありがとうございました
雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

雲南市に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

平成31年度放課後児童クラブ入会申し込み
子ども政策課
☎0854-40-1044

平成31年度放課後児童クラブ入会の申し込み受付期間は、次のとおりです。

【受付期間】
12月3日(月)から平成31年1月11日(金)まで
申込方法や対象要件など詳しくは、市報うんなん12月号に掲載します。

かけ地近接等危険住宅移転事業
☎0854-40-1065

かけ地および地すべり等で住宅の移転をお考えの方は、建築住宅課へ相談ください。危険住宅の除却および新たに建設する住宅(購入含む)に要する経費に対して補助金を交付します。

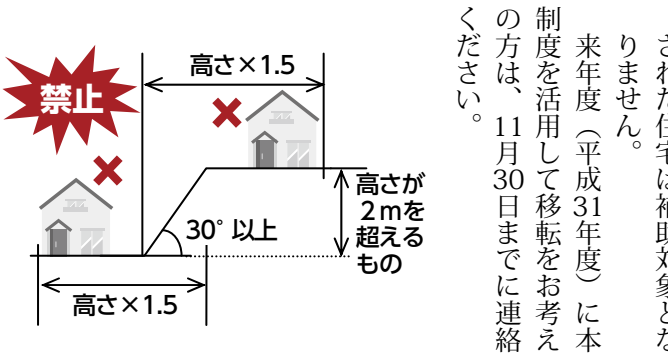
【対象住宅】
・勾配が30度以上で、高さが2層を超えるがけに近接している住宅(図参照)
・がけ付近の建築物を制限する条例制定日(昭和35年10月4日)以前に建築された住宅

ふるさと納税

- 加納 稔さん(名古屋市中区) 飯塚 征郎さん(大阪府高槻市) ナガタリヨウマさん(東京都品川区) 渡貫 久さん(広島市) 高橋 正紀さん(東京都国立市) 山田 俊夫さん(東京都中野区) 長田 浩一さん(神戸市) 福元 大一郎さん(東京都練馬区) 小倉 幸二さん(名古屋市中区) 瀬良垣 香さん(大阪府岸和田市) 高橋 寛さん(東京都大田区) 渡邊 和弘さん(名古屋市中区) 今村 公俊さん(大阪府茨木市) 曾根 康貴さん(東京都北区) 山崎 正博さん(東京都江東区) 石田 成隆さん(東京都江東区) 大西 智之さん(大阪府) 荒川 雄彦さん(山梨県北杜市) 中元 佑一さん(堺市) 羽生田 浩教さん(東京都調布市) 長谷川 善昭さん(愛知県一宮市) 三島 典子さん(松江市) 浅野 恵子さん(愛知県一宮市) 今井 通敬さん(横浜市) 若松 康裕さん(横浜市)

- 深井 一郎さん(大阪府箕面市) 白井 秀樹さん(東京都豊島区) 渡辺 博之さん(石川県金沢市) 池田 萌さん(大阪府東大阪市) 山内 一志さん(大阪府豊中市) 近本 茂さん(京都府京田辺市) 鈴木 邦典さん(茨城県那珂市) 久保 雄司さん(愛媛県西条市) 三好 修司さん(鳥取県倉吉市) 根崎 千恵子さん(川崎市) 永安 徹也さん(東京都中央区) 中谷 和也さん(奈良県葛城市) 青山 智さん(東京都三鷹市) 小貫 信子さん(東京都江東区) 坂本 雅俊さん(東京都港区) 家塚 昭年さん(兵庫県西宮市) 荒木 良文さん(名古屋市中区) 太田 憲二さん(広島市) 曾田 周平さん(安来市) 佐藤 英代さん(愛知県豊橋市) 百合 澤順子さん(松江市) 宇野 由里絵さん(松江市) 渡邊 明日香さん(岐阜県津市) 岩本 大希さん(東京都江戸川区) 高木 奈美さん(加茂町) 西 智弘さん(川崎市) 湯ノ口 久仁子さん(鹿児島県指宿市) 坂本 暢子さん(木次町) 河田 浩司さん(東京都杉並区)

※ただし、条例制定後に増築された住宅は補助対象となりません。
来年度(平成31年度)に本制度を活用して移転をお考えの方は、11月30日までに連絡ください。



市営・県営住宅の入居者募集
☎0854-40-1065

市営住宅空家入居者
【募集期間】
11月5日(月)から11月12日(月)17時締切

【募集団地】
11月1日(木)に市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。
【選考方法】
選考により入居者を決定します。

県営住宅空家入居者
【募集期間】 随時募集
【募集団地】
島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】 先着順により入居者を決定します。

【申し込み】
雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

公社定住促進賃貸住宅(グランデ・ベルポート等)空家入居者
【募集期間】 随時募集
【募集団地】
市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込み】
雲南住宅管理事務所に問い合わせください。
【問い合わせ先】
雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで(土日・祝日は除く)
☎0854-47-7151

くらしの消費生活窓口

問い合わせ 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123



震災に便乗した義援金詐欺に注意!



アドバイス

- 被災者支援の募金を装って金銭をだまし取る義援金詐欺と疑われる相談が寄せられています。
- 事例以外にも市役所などの公的機関や公的団体をかたるケースもみられます。
- すべてが義援金詐欺とは限りませんが、個別に募金を求められた場合などは注意が必要です。募金先が信頼できる団体かどうか、必ず確認するようにしましょう。
- 少しでも不審に感じたら、すぐに応じずに最寄りの警察に相談するようにしましょう。

事例1

町内の世話役の名前を出しながら「義援金を集めている」という人が家に来て、断ったのに「Aさんは10万円、Bさんは100万円をした」などと言って、なかなか帰ってくれなかった。その後、外で待っていた仲間と「うまくいかない」などと話していた。詐欺ではないか。

事例2

大手新聞社に似た名称を名乗り、震災の寄付集めに訪問してよいかと電話があった。信用できるかわからないので断ったが不審だ。

男女共同参画センター
☎0854-42-1767
法律等に関する相談を希望

女性弁護士相談
株式会社雲南テクニカルサービス(三刀屋町)

株式会社常松土建(加茂町)
雲南建設株式会社(加茂町)
雲南道路サービス株式会社(加茂町)

上田 皓平さん(東京都渋谷区) 角 幸治さん(松江市) 高田 弘美さん(愛媛県上浮穴郡久高町) 福島 勇樹さん(掛合町) 露木 真也子さん(東京都文京区) 石川 孔明さん(東京都港区) 柳川 由布子さん(大阪市) 谷口 一真さん(鳥取県鳥取市) 藤田 浩正さん(広島県福山市) 井上 育子さん(三刀屋町) 市場 雅延さん(木次町) 郷原 里志さん(木次町) 山本 正敏さん(出雲市) 田中 輝美さん(松江市) 中澤 豊和さん(掛合町) 中西 正義さん(大東町) 石原 恭美さん(大東町) 柿木 昭さん(木次町)

子ども政策課
☎0854-42-3838
(女性相談専用ダイヤル)

平成31年度保育所・認定こども園・幼稚園入所申し込み
☎0854-40-1044

【受付期間】
12月3日(月)から12月21日(金)まで
申込方法や対象要件など詳しくは、市報うんなん12月号に掲載します。

される女性を対象に、女性弁護士による無料弁護士相談を実施します。相談は無料で秘密は厳守されます。
ご希望の方は、相談日の前日までに電話予約してください。
【日時】
11月29日(木)13時30分から15時40分まで(4枠先着順)
【相談の内容例】
結婚・離婚・男女間のことやパートナー等からの暴力、財産相続などの金銭問題、労働問題に関する事、職場でのパワハラ・セクハラ・ストーカー問題など。

**シニアのための
技能講習**

健康福祉総務課
☎0854-40-1041

清掃スタッフ育成講習
雲南市シルバー人材センターでは、シニアのための技能講習を実施します。清掃の技術を学んで仕事に生かしてみませんか。

【日時】12月10日(月)から12日(水)までの3日間 10時から16時まで
【場所】雲南市シルバー人材センター
【対象者】雲南市シルバー人材センターでの就業を希望される60歳以上の方

【内容】清掃のお仕事に関心のある方に、清掃業務従事者として働くきっかけにさせていただくためのものです。
マナー・コミュニケーションを学ぶとともに、実習を交えながら、期待される基本的な知識・技術を習得することをめざします。

【募集定員】15人
【申込期限】11月26日(月)
【問い合わせ先】

手話体験教室開催

雲南市シルバー人材センター
☎0854-42-3642

長寿障がい福祉課
☎0854-40-1042

気軽に手話を体験してみませんか？手話に興味がある方、聴覚障がいに対する理解を深めたい方、楽しく手話を学びましょう。事前に申し込みが必要です。左記連絡先へ連絡ください。

【日時】12月1日(日)14時から16時30分まで
【場所】三刀屋農村環境改善メインセンター
【対象者】雲南地域に在住または在勤の方

【参加費】無料
【申し込み・問い合わせ先】雲南広域福祉会 地域活動支援センターパレット
☎0854-45-0020

原子力災害に備えた安定ヨウ素剤の事前配布
危機管理室
☎0854-40-1027
島根原子力発電所で原子力災害が発生した場合、原子力発電所から放出される放射性ヨウ素による内部被ばくを低

減するため、災害発生時に、安定ヨウ素剤を緊急的に配布することになっていきます。

雲南市では、島根原子力発電所から30km圏内にお住まいで、距離が遠いなど速やかに配布を受けることができない市民の方を対象に、事前配布を実施します。

事前配布を希望される方は、安定ヨウ素剤事前配布申請書の提出もしくは「しまね電子申請サービス」により申請を行っていただき、後日開催する事前配布説明会へ参加ください。詳しくは、別途配布するチラシをご覧ください。

【30km圏内対象地域】大東町、加茂町の全地区、木次町(八日市、三新塔、新市、

今月の税金

- 国民健康保険料(第5期)
- 後期高齢者医療保険料(第5期)

納期限は11月30日(金)です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

下熊谷、斐伊、日登、西日登、三刀屋町(三刀屋、一宮)
【事前配布説明会日程】12月9日(日)

雲南市役所本庁舎
12月16日(月)
雲南市役所本庁舎

年金出張相談 平成30年4月から
出張相談での年金手続き・相談は予約制となりました。

相談日	場所
11月14日(水)	雲南市役所本庁舎 2階 205・206 会議室
予約は「前日(前営業日)まで」をお願いします	
予約相談開始時間 10:00～14:45 (終了予定 15:30)	

予約・問い合わせは、**松江年金事務所へお気軽に**

予約ダイヤル
0852-23-9540

- ①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備ください。
- ②0852-23-9540へ電話をしてください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

お母さんへ
この間、たまごやきを作る時、一人でやらせてくれてありがとうございます。これからもがんばって作りたい。
娘へ
いつもお手伝いしてくれてありがとう。卵焼き、お母さんに負けないぐらい上手です。たまにまた作ってください。

お父さんへ
ぼくがかせだつた時に、「だいじょうぶ」とやさしく声をかけて来てくれてありがとう。おかげで元気が出たよ。
おにいちゃんへ
おにいちゃん、いつもあそんでくれてありがとう。おにいちゃんがけんきがないときみしいよ。またあそんでね。
お父さんへ
いつも、サッカーつきあってくれてありがとう。めざせ全国せいはいまでもう少し。
息子へ
一生懸命になれることを見つけて、本当によかったね。がんばる姿を見せてくれてありがとう。

お問い合わせ先 市民生活課 ☎0854-40-1031

第34回早稲田大学 留学生ホームステイ事業 ホストファミリー募集

【問】地域振興課 ☎0854-40-1013

雲南市国際文化交流協会では、毎年早稲田大学に留学している学生をホームステイ事業として受け入れています。この期間中に家族の一員として受入れ、一緒に生活していただくご家族を募集します。

ホームステイは日常生活の中で英語に触れ、お互いに異文化を学ぶよい機会です。

留学生はある程度の日本語は話せますので、英語が話せなくても大丈夫です。

市内の皆さんからの応募をお待ちしています。

【期間】平成31年2月9日(土)～3月2日(土)(予定)
【申込締切】11月30日(金)

申し込み・問い合わせ先
雲南市国際文化交流協会事務局 雲南市木次町木次1012番地1
☎0854-42-0082・FAX 0854-42-0082
Email:uikyokai@bs.kkm.ne.jp

毎月第3日曜日 **うなん家庭の日**
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!

11月18日
社会教育課 ☎0854-40-1073

毎月19日は **食育の日**
11月19日
健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

日本一短い **感謝の手紙**

今日は木次町の方の感謝の手紙です。
vol. 80 雲南市青少年健全育成協議会(教育委員会社会教育課) ☎0854-40-1073

先生へ
いつも僕たちみんなに笑顔で優しく接してくださってありがとうございます。これからも笑顔で楽しみます。
Yくんへ
どういたしまして。あなたはすばらしい生徒です。
I was very happy to teach you because you are a great student.

おじいちゃんへ
1、2学期、わたしが帰ったら出むかえて「おかえり」とえがおでいってくれてありがとう。
孫へ
いつも「かえりました」と大きな声と、顔いっぱい「笑顔」をもらい元氣百倍のじいさんです。

お父さんへ
分からないことがあったら教えてくれてありがとう。
息子へ
お父さんが知っていることは出来る限りあなたに伝えていきたいと思うよ。これからも一緒に勉強していこうね。

母へ
冬休みのおりょう理チャレンジの時に、作り方をおしえてくれてありがとう。またいっしょに作ろうね。
娘へ
作った料理は少しっばいしたけど、おいしかったね。次は新しいメニューにチャレンジしようね。

お母さんへ
この間、たまごやきを作る時、一人でやらせてくれてありがとう。これからもがんばって作りたい。
娘へ
いつもお手伝いしてくれてありがとう。卵焼き、お母さんに負けないぐらい上手です。たまにまた作ってください。

おにいちゃんへ
おにいちゃん、いつもあそんでくれてありがとう。おにいちゃんがけんきがないときみしいよ。またあそんでね。

お父さんへ
いつも、サッカーつきあってくれてありがとう。めざせ全国せいはいまでもう少し。
息子へ
一生懸命になれることを見つけて、本当によかったね。がんばる姿を見せてくれてありがとう。

「女性に対する暴力をなくす運動」実施します

11月12日～11月25日

暴力は、性別や間柄を問わず決して許されるものではありませんが、中でも女性に対する暴力（配偶者等からの暴力、性犯罪、ストーカー、売買春、人身取引、セクシャル・ハラスメント等）は、女性の人権を著しく侵害するものであり、克服すべき重要な課題です。

市では広報啓発活動の一環として、今年度も、市内ショッピングセンターにてDV防止啓発チラシを配布します。また、パープルリボン活動、音声告知放送、文字放送などの広報活動を併せて実施します。

些細なことでも構いません。あなたの声を聞かせてください。



パープルリボン

DV・デートDVとは

「DV」とは、ドメスティック・バイオレンスの略で、一般的には夫婦や内縁関係など親密な関係の間で起こる暴力のことです。子どもの目の前で配偶者を殴ったり怒鳴りつけたりする「面前DV」は児童虐待に当たり、子どもの心身の発達に深刻な悪影響を及ぼします。

また、暴力的関係は夫婦等の間だけでなく、高校生や大学生を含む若者など交際中のカップルの間でも起こり、これを「デートDV」と呼んでいます。

DVもデートDVも、社会的に立場の強い者から弱い者へ権力を振りかざし、暴力を振るうことであり、誰もが持つ人権を踏みにじる、決して許される行為ではありません。

具体的には、次のような行為がDV・デートDVに当たります。

身体的暴力	殴る・蹴る・つねる・髪を引っ張る・刃物などで脅す・物を投げつける など
精神的暴力	ばかにしたり傷つく言葉を言う・無視する・怒鳴る・にらむ・物を壊す・責任を押し付ける・メールや電話の履歴チェック・行動や服装を細かくチェックしたり指示する・友人関係を制限したり孤立させる・生活費を渡さない・借りたお金を返さない・デート費用をいつも払わせる・無理やり物を買わせる など
性的暴力	無理やり性的行為をする・避妊に協力しない など

DV・デートDVは、親密な間柄で行われるため周囲から気付かれにくく、また身体的以外の暴力は被害者本人も気付かないこともあり日々の暮らしを生き辛くさせています。

自分がDVを受けているかも、または周りの人がDVで苦しんでいるかもしれないと思ったら、思い切って相談してみてください。



問い合わせ・相談機関

- 雲南市男女共同参画センター ☎ 0854-42-3838 (8:30～17:00 土・日・祝日は除く)
- 島根県女性相談センター ☎ 0852-25-8071 (8:30～17:00 (祝日除く) 土・日は電話相談のみ、面接不可)
- 出雲児童相談所 ☎ 0853-21-8789 (8:30～17:00 土・日・祝日は除く)

うなんんヒューマンライツ・フェスタ 2018

- と き 12月15日(土) 13:00～16:00
- と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール2階大ホール、2階ロビー
- 内 容 オープニングセレモニー(海潮中学校神楽部出演)、公演・講話(北芝解放太鼓保存会「鼓吹」、全国中学生人権作文コンテスト島根県大会優秀作品朗読、人権啓発パネル展等)

問い合わせ先 雲南市人権センター ☎ 0854-42-1767

11月は児童虐待防止推進月間です ～子育てについて考えてみましょう

児童虐待とは…?

身体的虐待	殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外にしめだす など
性的虐待	子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など
ネグレクト	乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを放置する など
心理的虐待	言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう (DV) など

子どもや保護者のこんなサインを見落としていませんか？

子どもについて

- いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴り声がある
- 不自然な傷や打撲のあとがある
- 衣類やからだがいっぱい汚れている
- 落ち着きがなく乱暴である
- 表情が乏しい、活気がない
- 夜遅くまで一人で家の外にいる

保護者について

- 地域などと交流が少なく孤立している
- 小さい子どもを家においたまま外出している
- 子育てに関して拒否的・無関心である／強い不安や悩みを抱えている
- 子どものけがについて不自然な説明をする

乳幼児揺さぶられ症候群

赤ちゃんを激しく揺さぶらないで

赤ちゃんがなにをやっても泣き止まないと、イライラしてしまうことは誰にでも起こり得ます。しかし、泣きやまないからといって、激しく揺さぶらないでください。赤ちゃんや小さな子どもが激しく揺さぶられると、見た目にはわかりにくいですが、頭(脳や網膜)に損傷を受け、重い障害が残ったり、命を落とすこともあります。どうしても泣きやまない時は、赤ちゃんを安全な所に寝かせて、その場を少しの間でも離れ、まず自分をリラックスさせましょう。



「しつけ」が行き過ぎると虐待に当たることもあります

子どもを健やかに育てるために～愛の鞭ゼロ作戦～

子育てにおいて、しつけと称して、叩いたり怒鳴ったりすることは、子どもの成長の助けにならないばかりか、悪影響を及ぼしてしまう可能性があります。以下のポイントを心がけながら、子どもに向き合いましょう。



子育てに体罰や暴言を使わない	子どもが親に恐怖を持つとSOSを伝えられない	爆発寸前のイライラをクールダウン	親自身がSOSを出そう	子どもの気持ちと行動を分けて考え、育ちを応援
----------------	------------------------	------------------	-------------	------------------------

児童相談所や市町村の相談窓口にご連絡ください

虐待を受けたと思われる子どもがいたら。

ご自身が出産や子育てに悩んだら。

子育てに悩む親がいたら。



あなたの1本のお電話で救われる子どもがいます。
児童虐待かもと思ったらすぐに電話ください。

お住まいの地域の児童相談所につながります。

※一部のIP電話からはつながりません。※通話料がかかります。

問い合わせ先 子ども家庭支援課 ☎ 0854-40-1067 / 出雲児童相談所 ☎ 0853-21-0007

みなさん こんにちは

出雲養護学校 雲南分教室です！

地域の中での学びを大切にしています。

雲南分教室は、今年度で開校4年目を迎えました。これまで雲南市をはじめ、多くの方に支えていただきながら特色ある学校作りに取り組んできました。『地域に根ざした学校』を目標にしていますが、地域の皆さんにまだあまり知られていないのが現状です。今回、紹介させていただくことで生徒たちの活動や学校の様子について、より多くの方に知っていただく機会になればと思います。



現在、雲南市・奥出雲町出身の高校生11人が、自宅から通学しながら学んでいます。生徒たちは、本校を卒業した後、地域で働きながら生活することをめざしています。そのため、在学中から自分たちの身近な地域に目を向けてほしいと、地域の方と関わったり、地域について学んだりする学習に力を入れています。

今回は、その学習の一つである「ボランティア活動」について紹介します。

日頃、いろいろな方に支えていただいている生徒たちですが、自分たちにもできる、人のためになる活動をしようと思えました。

その一つに「新聞紙のゴミ袋作り」があります。総合的な学習の時間や作業学習などの時間に作ったゴミ袋を、近隣の老人ホームに寄贈しています。また、「弁当の上紙作り」にも取り組んでいます。

美術の時間に、季節の折り紙や絵で飾りをつけ、メッセージを一言くわえた上紙を作成し、生徒自身が毎月、学校の隣の社会福祉協議会さんに届けています。

とても小さなボランティア活動ですが、地域の方に喜んでいただながら、生徒たちや学校のことを知っていただく地道な取組を、今後も可能な限り続けていきたいと思っています。次回1月号では、生徒たちの作業学習、販売活動の様子をご紹介します。お楽しみに。

(出雲養護学校 雲南分教室 教諭 須山真理子)

～新聞紙のゴミ袋作り・弁当の上紙作り～



地域学習 ～三谷川探検～

税考週間

テーマ「くらしを支える税」

国税庁では、国民の皆さんに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくために、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、ホームページ等でさまざまな情報を提供しています。

詳しくは国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁で検索



もっとつながる木次線

【問】木次線利活用推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）
☎0854-40-1014

木次線に乗ってみよう♪ シリーズ⑤

9月2日（日）、掛合町の大向自治会の皆さんが、運行開始20周年を迎えるトロッコ列車「奥出雲おろち号」に乗車し、貸切バスで奥出雲町内を観光する日帰りツアー「大向日帰りの旅」を実施されました。

当日は、子どもから高齢者まで男女45人が参加され、貸切バスで大向バス停を9時20分に出発。木次駅10時7分発のトロッコ列車に乗り、三井野原駅12時8分着で下車。先回りしていた貸切バスで道の駅奥出雲おろちループを訪れ15分ほど滞在し、割烹料理店の川芳（奥出雲町三成）にて昼食。その後、15時頃まで出雲三成駅周辺にて買い物を楽しみ、最後は奥出雲葡萄園でお土産を購入してから帰路に就き、17時頃に解散されました。

木次線沿線ではない地域の皆さんも貸切バスと組み合わせることで、木次線を楽しんで乗っていただくことができますので、ぜひ自治会などで利用ください。

うんなん Company

企業紹介

人口の社会増をめざす雲南市では、転出・転入に最も関わりの深い「仕事」について、市内企業を紹介します。

Vol.2 有限会社 建人

【創業】平成4年5月1日【社員数】7人【所在地】雲南市大東町須賀
【事業内容】建築の設計・施工・管理、エクステリアや家具の製作、軽微な土木工事、建築資材の販売、宅建業、ローン・助成金等各種手続き

【問】雲南市ふるさと定住推進協議会事務局（うんなん暮らし推進課内）☎0854-40-1014

社長へのインタビュー

（取材データより抜粋）

「この土地が好きだし、ここから発信したいです。なるべく多くの個人店が一生懸命がんばっていた方が地域に活気が出ると考えます。この地元の活性化に役立てればいいと思います」。「引渡し後、完成した住宅の前を通りがかったとき、明かりがともって生活されているのを見ると、育てた娘を嫁にやった感覚というか、喜びがあって。やっぱり建築士が好きなのだと感じました」。「ようやく田舎が売り出せる社会的な風潮になってきた、いいタイミングだと思います。技術がある雲南市の設計事務所、工務店と一緒に地域をあげていろいろなチャレンジしてみたいと思っています」。

若手社員へのインタビュー

（取材データより抜粋）

—子育てしながら働くのは大変ではないですか？—
秦さん：小学生と高校生の子供がいます。週4日、9時から17時半までという勤務形態です。急な休みにも配慮していただいています。
拵さん：私も保育園の子供がいて、9時出勤。熱が出ると休んだり在宅勤務したりします。子連れ出勤OKで一時は設計室にベッドを置いてもらっていました。

—仕事に対するやりがいを教えてください。—
拵さん：お客さんの想いを引き出すことにやりがいを感じますね。ライフスタイルを考えて、自分の中でシミュレーションして、ここにこれがあった方がいいな、とか。ぴったりきたと喜ばれるとうれしいですね。

あなたも自社のPRをしませんか？

【募集期間】～11月上旬
※予定数に達した時点で終了します。
【募集企業】10社
【負担金】2万円/1社あたり
【内容】企業の取材をさせていただき、作成した記事・写真、その他のデータ等の完成品をデータ（権利含む）として企業と雲南市で保有します。

秦 真弓さん (2009年入社)

秦 友美さん (2017年入社)

【訂正】先月号で紹介した「協栄金属工業株式会社」を「協栄金属株式会社」と記載していましたが、正式には「協栄金属工業株式会社」です。お詫びして訂正します。

11月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
大東子育て支援センター (あおぞら保育園内)	子育て教室「お芋パーティー」(あおぞら保育園学童棟) 子育て相談 赤ちゃん教室 秋のお散歩・離乳食試食 (あおぞら保育園)	7日(水) 9日(金)、30日(金) 14日(水)	9:30~11:30 10:00~16:00 9:30~11:30 (※要予約)
子育てサロン			
木馬 (おおき)		毎週火・木曜日	9:30~12:00
ほかほかひろば (榎屋交流センター)		5日(月)	9:30~11:30
ぽっぽ (佐世交流センター)		8日(水)	9:30~11:30
うしお (海潮交流センター)		9日(金)	9:30~11:30
よちよち (旧久野幼稚園)		10日(土)	9:30~11:30
地域サークル			
佐世 (佐世交流センター)		15日(水)	9:30~11:30
大東 (大東地域交流センター)		16日(金)	9:30~11:30
その他			
人形劇団ブーク公演「1ばつ9のごうけつハンス 他」(古代鉄歌謡館)		24日(土)	10:00開演
問い合わせ先 ▶ 大東子育て支援センター (あおぞら保育園内) ☎43-9500			

加茂 支援センター			
加茂子育て支援センター	お茶会 たんぼひろば (絵本のお話会) たんぼひろば (焼き芋会) たんぼひろば (ベビーマッサージ) たんぼひろば (誕生会) ※11月生まれの方は予約ください	6日(水) 7日(木) 14日(水) 21日(水) 28日(水)	10:00~(1時間程度) 10:00~(1時間程度) 10:00~ 10:00~(30分程度) 10:00~(1時間程度)
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室) もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室) たまごクラブ(妊婦さんサロン)	1日(水) 8日(水) 15日(水) 27日(水)	10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約) 10:00~(※要予約)
問い合わせ先 ▶ 加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
木次子育て支援センター	産後ウォーキングレッスン リフレッシュ講座 整体 雲南食育講座 第3回 産後の美容姿勢フィットネス ミュージックケア 誕生会 整体セルフケア リフレッシュ講座 骨盤矯正(産後6ヵ月まで)	1日(水) 5日(月) 8日(水) 15日(水) 16日(金) 22日(水) 26日(日) 29日(水)	10:00~(※要予約) 9:30~(※要予約・年齢不問) 10:00~(※要予約・年齢不問) 10:00~ 10:00~(※要予約・年齢不問) 10:30~(※誕生児要予約) 10:00~(※要予約) 13:30~(※要予約)
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージとママの軽運動(3~7ヵ月) 離乳食教室(9~11ヵ月) ベビーマッサージ(3~7ヵ月)	2日(金) 13日(水) 20日(水)	9:30~(※要予約) 10:30~(※要予約) 10:00~(※要予約)
問い合わせ先 ▶ 木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	赤ちゃん広場(対象:1歳まで) あそぼう広場	13日(水) 22日(水)	10:00~10:30 10:00~10:30
問い合わせ先 ▶ 三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	親子ふれあいあそび♪	21日(水)	9:30~11:30
問い合わせ先 ▶ 雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
好老センター	ハロウィンパーティー	1日(水)	9:30~11:30 (※要予約)
夢の子園	人形劇鑑賞会	7日(水)	10:00~11:00
分室	お話の日 育児相談・栄養教室	9日(金) 14日(水)	10:30~11:00 9:30~11:00
問い合わせ先 ▶ 掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

園(所)開放日			
大東	大東こども園	16日(金)	10:00~11:00 焼きいもをします!一緒に食べましょう♪
	西こども園	13日(水)	9:30~11:00
	佐世幼稚園	14日(水)	9:00~11:00
	海潮こども園	15日(木)	9:00~11:00
	大東保育園	毎週水曜日	9:00~14:00(試食予約:前日16:00まで)
	かめ保育園	毎週金曜日	9:00~12:00(試食予約:前日16:00まで)
	あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ 試食予約:当日9:00まで
加茂	加茂こども園	21日(水)	9:30~12:00(要予約:前日14日※)
	たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)	10:00~(1時間程度)
	みなみかも保育園	月曜日~金曜日	9:00~12:00(試食予約:前日16:00まで)
	西日登幼稚園	22日(木)	9:00~10:30
木次	斐伊こども園	15日(水)	9:00~11:00
	木次こども園	16日(金)	大きいこども園 9:30~11:00 小さいこども園 9:30~10:30
三刀屋	鍋山幼稚園	2日(金)	9:00~11:00
吉田	三刀屋保育所	14日(水)	10:00~(1時間程度)
	吉田保育所	15日(木)	9:30~11:30
	田井保育所	15日(木)	9:30~11:30
掛合	夢の子園	保育所開放日	21日(水) 9:00~11:00
	給食試食会	21日(水)	11:00~12:00(要予約:前日14日※)
問い合わせ先 ▶ 子ども政策課 ☎40-1044 ※育児相談、離乳食教室についてはP34をご覧ください。			

図書館だより

市立図書館の利用案内

三刀屋図書館「うちの本箱」(永井隆記念館内)
 建替え工事のため長期休館中です。
 電話:0854-40-1073(社会教育課)
 本の返却は三刀屋総合センター窓口へお願いします。
 おはなし会:三刀屋子育て支援センター 28日(水) 10:00~

吉田図書館(吉田交流センター内)
 電話:0854-74-0219
 開館時間:9:00~17:00
 休館日:毎週土・日曜日、祝日

掛合図書館センター「陽だまり館」(掛合図書館センター)
 電話:0854-62-0189
 開館時間:9:00~17:00
 休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00~18:00

11月の休館日
 毎週月曜日、3日(土・祝)、23日(金・祝)、月末整理休館:30日(金)

イベント案内
 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~
 ☆古本市 4日(日) 10:00~15:00(第36回 木次がっしょ祭り にあわせて)
 会場:木次図書館 視聴覚室
 詳しくは、配布のチラシをご覧ください。なお、この日は休館となります。
 勤労青少年ホーム側の入口からお入りください。

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間:10:00~18:00

11月の休館日
 毎週金曜日、3日(土・祝)
 振替休館日:24日(土)、月末整理休館:12月1日(土)

イベント案内
 ☆こぐまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)
 会場:大東図書館多目的室
 開催日:5日(月)、19日(月) 10:30~(30分程度)
 *毎週月曜日午前中(10:00~12:00)は『いいよのじかん』です。
 赤ちゃん幼児さん、泣いたり大きな声が出て大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆつくりと図書館を利用ください。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00~18:00

11月の休館日
 毎週木曜日、3日(土・祝)、23日(金・祝)、月末整理休館:30日(金)

イベント案内
 ☆絵本のひろば in 加茂子育て支援センター
 7日(水) 10:00~10:45
 乳幼児と保護者対象のおはなし会です。

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へお問い合わせください。

▼野村 進「どこでも神様 知られざる出雲世界をあるく」▼ワールド・リサーチ・ネット編「モノの見方が変わる大人の地理力」▼日本ヴォーグ社編「1枚仕立てのほりもの 春・夏・秋・冬」▼高橋明也 監修「もっと知りたいポナール 生涯と作品」▼神田松之丞「神田松之丞講義入門」▼看板・掲示板研究会編「見たまま書くだけ! 宣伝・貼り紙・注意書き6カ国語文例集」▼佐野洋子「ヨコさんの「言葉」じゃ、どうする」▼伊藤比呂美「たそがれてゆく子さん」▼あきたけし「いづれいつか」▼ひんたてつや「ボードレス」▼湊 かなえ「ブロードキャスト」▼高橋源一郎「今夜はひとりぼっちか? 日本文学盛衰史 戦後文学篇」▼内館牧子「すぐ死ぬんだから」▼高田 郁「みをつくし料理帖 特別巻 花だより」▼あさのあつこ「THE MANZAI 十六歳の章」▼四條知恵「浦上の原爆の語り 永井隆からローマ教皇へ」▼山岸 哲「げんきくん物語 海をわたったコウノトリの大冒険」▼春名風花「いじめているきみへ」▼清水幸孝「定年が楽しみになる! オヤジの地域デビュー」▼フジコ・ヘミング「くよくよしない力」▼谷川直子「私が誰かわかりますか」▼秋本歌一「人生はおもしろがった人の勝ち」▼牛尾理恵「ラクして続く、家事テク もっと簡単にずーっとキレイ!」▼吉行和子・富士真奈美「奥の細道迷い道」▼村上敬文「まんがでわかる土と肥料 根っこから見た土の世界」

住まいに関する助成制度

住宅の改修工事に対して助成を行います。 建築住宅課 ☎0854-40-1065 **リフォーム** をお考えの方へ

助成内容	①雲南市の「耐震改修助成」への上乗せ助成 耐震補強計画助成額の1/2 (上限10万円) 耐震改修工事費助成額の1/2 (上限20万円) ②島根県の「しまね長寿の住まいリフォーム助成」への上乗せ助成 バリアフリーリフォーム助成額の1/2 (上限10万円) ③内装工事を伴う新規の下水道施設接続工事への助成10万円 ④環境にやさしいエコ住宅改修およびエコ住宅設備工事への助成 エコ住宅改修工事費の1/5 (上限20万円) エコ住宅設備工事費の1/5 (上限10万円)
条件等	・①と②は、それぞれの事業要件で交付決定されたもの ・③は排水設備確認通知書が交付されているもの ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

三世代で同居される住宅改修に対して助成を行います。 うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

助成内容	改修工事費の1/5 (上限30万円) ※既存の住宅リフォーム支援事業との併用申請は不可
条件等	・都市計画区域外の住宅であること ・子育て世帯を含む三世代以上が、申請する年度中に新たに同居する場合 ・市内に本社を有する法人または個人事業者の施工によること ・事前の申請をすること

市内に宅地を購入し、定住する 子育て世帯を対象に宅地購入費に対して補助金を交付します。 建築住宅課 ☎0854-40-1065 **住まいの取得** をお考えの方へ

助成内容	宅地購入価格の1/10 (上限50万円) ※年間予算枠がありますのでお早めに相談ください
条件等	・民間売買によって購入した市内の住宅地 住宅を新築するために住宅地を購入する場合 中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合 ・住宅地の購入費が100万円以上 ・平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと ・購入する宅地が都市計画区域外である場合については、申請事業費に造成費を含む

子育て世帯とは-----
 夫婦の年齢もしくは夫婦いづれかの年齢が40歳未満である世帯、または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

UIターン者へは空き家の改修助成もあります!

改修工事の1/2 (上限50万円) ※子育て世帯は上限100万円

うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

空き家物件はこちらから

 で検索。

広 告 枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

11月の健診・教室など

◆育児相談			
三刀屋子育て支援センター	5日(月)	9:30～	
掛合子育て支援センター	14日(水)		
加茂子育て支援センター	19日(月)		
大東地域交流センター	27日(火)		
木次子育て支援センター	30日(金)		
◆妊婦サロン			
大東地域交流センター	27日(火)	10:00～	
◆離乳食教室			
木次健康福祉センター	6日(火)	9:30～	

◆断酒会			
吉田ふるさとセンター	1日(木)	19:00～21:00	
加茂健康福祉センター	5日(月)	18:30～20:30	
大東地域交流センター	13日(火)	19:00～21:00	
下熊谷交流センター	19日(月)		
掛合まめなかセンター	21日(水)		
三刀屋健康福祉センター	29日(木)		

◆セットがん検診 (要予約)			
平日がん検診 (胃がん、肺がん検診)		受付時間	
三刀屋文化体育館 アスパル	19日(月)	9:00～11:30 13:15～15:30	
休日がん検診 (乳がん・子宮頸がん検診)		受付時間	
大東地域交流センター	25日(日)	8:45～11:30 13:15～15:30	

献血 【問】 市民生活課 ☎40-1031			
町名	実施日	時間	会場名
加茂町	28日(水)	9:30～11:00	株式会社 明和
		12:15～13:15	株式会社 山光
木次町	28日(水)	15:00～17:00	J Aしまね 雲南地区本部

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。

【問】健康推進課 ☎40-1045

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	1日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	22日(木)	13:00～(4ヵ月児) 13:30～(10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	7日(水)	13:00～(3歳児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	15日(木)	13:00～(1歳6ヵ月児)

◆その他相談				
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	1日(木)	10:00～14:00	
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043				
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	1日(木)	14:00～16:00	
【問】 長寿障がい福祉課 ☎40-1042				
雲南サロン「陽だまり」		8日(木) 22日(木)	10:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638				
こころの健康&もの忘れ相談		14日(水)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会(移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	14日(水)	13:00～16:00	
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
交通事故巡回相談	出雲市役所	15日(木)	9:00～15:00	
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
オレンジカフェうんなん(認知症カフェ)	大東地域交流センター	15日(木)	10:00～11:45 参加料 300円	
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043				
難病サロン「ひまわり」		16日(金)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談		19日(月)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
思春期・青年期こころの相談		21日(水)	13:00～15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	21日(水) 28日(水)	14:00～16:00 (要予約) 定員20組	
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067				
難病サロン	しまね難病相談支援センター	22日(木)	13:30～15:30	
【問】 しまね難病相談支援センター ☎0853-24-8510				

【問】うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	7、14、21、28日(水)	10:00～15:00
	Aコープきすき店2F	24日(土)	10:00～13:00

【問】教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス (旧温泉小学校)	24日(土)	① 9:00～ ② 10:00～ ③ 11:00～ ④ 12:00～ (要予約・一人45分間)

トレーニングルーム「秋の体力測定会」

とき 11月16日(金) 10:00～16:00
ところ サンワーク木次(トレーニングルーム)
内容 5種目の測定で体力レベルが分かります
所要時間 約30分
料金 トレーニングルーム利用料250円

【問】 サンワーク木次 ☎0854-42-9090

健康づくりいきいき体操教室～「冷え性」～

とき 11月8・15・22・29日(毎週木曜日) 10:00～11:00
ところ サンワーク木次(多目的ルーム)
内容 リズム体操やストレッチなど、無理なくできる体操教室。楽しく体を動かします。
講師 栗 玲子ヘルスケアトレーナー
持ち物 バスタオル、運動靴、飲み物
料金 4回2,600円、1回毎800円

【問】 サンワーク木次 ☎0854-42-9090

INFORMATION

雲南市教育フェスタ2018

と き 11月10日(土) 10:00~16:50
と ころ 雲南市役所本庁舎
内 容 10:10~ 雲南地域高校生ディベート大会
13:15~ 小中高生のチャレンジ発表会
14:50~ テーマ別熟議
「県立高校の今後の在り方」
「社会に開かれた教育課程の実現をめざす
コミュニティ・スクールの在り方」
【問】教育総務課 ☎0854-40-1071

たたら収穫祭

と き 11月11日(日) 10:00~15:00
と ころ 多根農村公園多目的広場(掛合町多根)
内 容 ステージイベント(紙芝居師よしとさん、雲南市在住
ミュージシャン白築純さん、上多根神楽保存会、銅戦隊
ムラゲレンジャー)、特産品販売(松笠そば、奥出雲和
牛など)、ミニミニたたら体験コーナーなど。
【問】観光振興課 ☎0854-40-1054

定例公開講座

紫の風のLGBTワークショップ

と き 12月1日(土) 13:30~(予定)
と ころ 大東地域交流センター
講 師 紫の風代表 上田地優さん
フリーアナウンサー 石原美和さん
内 容 朗読・対談等
【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

加茂町人権セミナー

と き 11月30日(金) 19:30~21:00
と ころ 加茂健康福祉センターかもてらす
演 題 「同和問題の今、そしてこれから」
~解決への展望と課題を考える~
講 師 馬場周一郎さん
(ジャーナリスト・(公財)人権教育啓発推進センター上級特別研究員)
【問】雲南市人権・同和教育推進協議会加茂支部事務局
(加茂総合センター自治振興課内) ☎0854-49-8601

第1回雲南市環境会議

と き 11月10日(土) 10:00~17:00
11日(日) 9:00~15:00
と ころ 雲南市役所本庁舎
内 容 環境関係パネル展示、「くえびこ」実物展示、
エコドライブ体験など
11日10時から、コウノトリの講演会を開
催します。(2時間程度)
【問】環境政策課 ☎0854-40-1033

藤木大地×福田進一 デュオリサイタル

世界的カウンターテナー 藤木大地さんとギター界の父
福田進一さんによる珠玉のデュオをお楽しみください。
と き 11月24日(土) 18:30開場 19:00開演
と ころ 加茂文化ホール ラメール (大ホール)
入 場 料 【全席自由】一般3,500円(メール会員3,000
円)、大学生以下1,500円(メール会員1,300円)
※当日各500円増
【問】ラメール ☎0854-49-8500

ラメールアートフェスティバル2018

~日本民謡お国巡り 雲南の旅~

と き 11月4日(日) 12:30開場 13:00開演
と ころ 加茂文化ホール ラメール (大ホール)
入 場 料 【全席自由】前売1,000円、当日1,500円
※中学生以下無料
＜創作展示＞
と き 11月3日(土・祝)・4日(日) 9:00~17:00
(最終日は16:30まで)
と ころ 加茂文化ホール ラメール (ふれあいホール)
入 場 料 無料
【問】ラメール ☎0854-49-8500

第29回出雲追分全国優勝大会

と き 11月23日(金・祝) 8:45~
と ころ 加茂文化ホール ラメール (大ホール)
入 場 料 無料
【問】出雲追分保存会事務局
(ラメール内) ☎0854-49-8500

●市報うんなん No.168 2018年11月発行

発行・編集/雲南市役所 政策企画部 情報政策課
〒699-1392 雲南市木次町里方521-1
☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019
✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 38,634人 (-73人)

男性 18,592人 (-23人)

女性 20,042人 (-50人)

世帯数 13,793世帯 (-1世帯)

平成30年10月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に
配慮し、大豆油にか
わり米ぬか油を使用
したライスインキで
印刷しています。